第五千二百八十四號　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（日曜日）　大正十一年七月三十日　（一）

明治天皇を偲び奉る

京城日報

……とし召さん日の來れかしと、御聖慮を……近の別なく祈り奉りし甲斐もなく、逝去りましゝより春秋の更はりしこと正に十回に及べり。……の性を更に固め從き玉ひしことなれば、天地の有らん限り日月の照らさん限り、聖の御德の揚あるべしと雖も、心を離るるにはあらざれども、十一月三日は天と與に長かれと祈るにあらずして、天と與に長きものぞと一般の疑ひ懷れもなく、山野の末々まで老弱男女一向歡喜に餘念なかりしに、御盛運の今を限りと消え行き玉ふかと思ひては、帝國臣民の悲痛は實に譬へんものもなかりしなり。但し皇太子は御の如く直に大御位に即かせ玉ひて、父の帝の遺業を守り遺志を紹ぎ玉ひ政を統べ玉ひたれば、先帝の御を拜するの思ひありて一同少しく慰むる所ありき。爾來十近き星霜を送りしに、陛下は近年御健康勝れさせ玉はず。遂に皇太子が政を攝し玉ふの已むなきに至りしは恐懼之に過ぎたり。されども攝政宮殿下に付ても早くも有難き御の數々漏れ聞えて萬民の歡喜の聲は噴し。攝政宮殿下を繞めて仰ぎ參らする毎に直ちに口を突いて出づる聲は明治天皇なり。是實に自ら心に浮かみ出づる兆徵の聲なるぞかし。さらば明治天皇は抑も如何なる御方なりしぞ。吾輩は拙き筆を呵しつゝ今此間に答ふるの文の責なきにしもあらず、以て謹んで天皇の盛德を祭り奉らんとす。

明治天皇は實に仁君にて在しませり。孔子は堯をして唯天を大なりとすと云はれたり。即ち他に比較すべきものなければ天に比するの外なしとの意なり。我が明治天皇も實に斯くぞ在しましぬ。又仁君の御稱として、民の父母なりと云ふは、有りふれたる言葉なれども、眞に民の父母たる君とては絶えて無くして稀に有る所なるが、明治天皇は實に民の父母にて在せしなり。これ以外これ以上に譬ふれば天を小さくするのみにして、大洋の水を盃に盛るが如く、又大山水を五尺六尺の箱に縮寫するにも比すべし。されど右に述べたる分にては如何にも曖昧にして殆ど一説せざるにも異ならず。既に何とか申さんと企てたる上は小さくするも亦已むを得ざることなり。吾輩は到底自然を描寫し盡くし得るにはあらざれども、尚ほ之を寫さんと企つると一般なり。但し畫は形を寫すに止まらず、畫家の精神が畫中に注入せらるゝものにて、これが爲に畫は愛せらるゝものなれども、これ斯の文の筆者の敢て企て思ふ所にあらず。責めて拙き畫工たるを得ば幸なり。

とこしへに民安かれと祈るなる
わが世を守れ伊勢の大神

悠然民衆と察せられまして、朕の如く跡を御手にし玉ひ御臨を定めて御前を仰ぎ觀玉ひ顧み畏みて御つゞき玉へる御姿なり。此時天皇には御自身もなく天地もなく唯民あるのみ、即ち民と唯一つになり玉へるなり。故に至りては民も亦ふることとなし。我世を護れとの御祈願も亦あることなし。『とこしへに民安かれ』との御祈願が即ち我世を護り玉へとの御祈願なり。我世を護れとの御祈願は民安かれとの御祈願と一にして二にあらず。故に此御祈願は公にして、比較し奉つるも恐れ多けれども、彼の支那の君主が長生不死を祈りしなどとは天地の差ありと謂ふべし。天皇の赤民の大御心の全體は此一首の御製に約せらるれども、此充滿せる大御心が折にふれて迸り出たるを拜び奉つるべき御製は許多の數に……

（……の遺族が靖國神社に參拜せる時その遺しみを思ひやり玉ひて）

子等は皆軍の庭に出ではてて、翁や媼り山田もるらん

穀しとはいはれざりけりわき返る、水田に立てる賤を思へば

立ちつゞく市の家居は暑からむ、風の吹き入る窓せばくして

人皆苦炎熱。我愛夏日長。
薫風自南來。殿閣生微涼。

これは支那にて稀なる明君として名高き唐の太宗の詩なり。怪しからぬ心得にあらずや

以上は明治天皇が其臣民を愛し玉へる大御心を貌ひ奉るべきものなるか。四海兄弟の情に富ませられ、敵を勞はり玉ふ大御心も亦厚く在しまし き

四方の海皆兄弟と思ふ世に、など波風の立ち騷ぐらん

國の爲め仇なす仇はくだくとも、いつくしむべき事な忘れそ

は日本の敎へありとし玉へども、又外國の長を採り玉ふの思召しあり

善きを取り惡しきを捨てゝ外國に、おとらぬ國となすよしもがな

萬機を統べさせ玉ふに付いての御敷政の御熱心は

政治いでて聞く暇はかくばかり、暑き日なりと思はざりしを

に、政を聽き玉ひし御學問所は非常に暑き室なりしこと隱れもなき事なる御熱心の餘り暑さも忘れさせ玉ひしなり。

年々に思ひやれども山水を、汲みて遊ばむ夏なかりけり

御忙はしき爲め曾て避暑だも遊ばされざりしが、思召の在しまさぬにあらざりしことは此歌にて伺ひ奉るべし。斯く政事に御熱心にて且つ御多忙に在せしも、花月山水をも愛させ玉ひしなり。之に付いての御製は數限りもなし

つかさ人さゝぐる書は多かれど、花見る程の暇けありけり

思ふ事の見えて田植時、家に人なき小山田の里

限りなき紅葉の枝にふれぬべし、旅を經へむ人の道

大空の雲をしのげる山松の、枝ふきしげる木枝の影

御製を好ませ玉ひし一端を窺ひ奉つるべきは

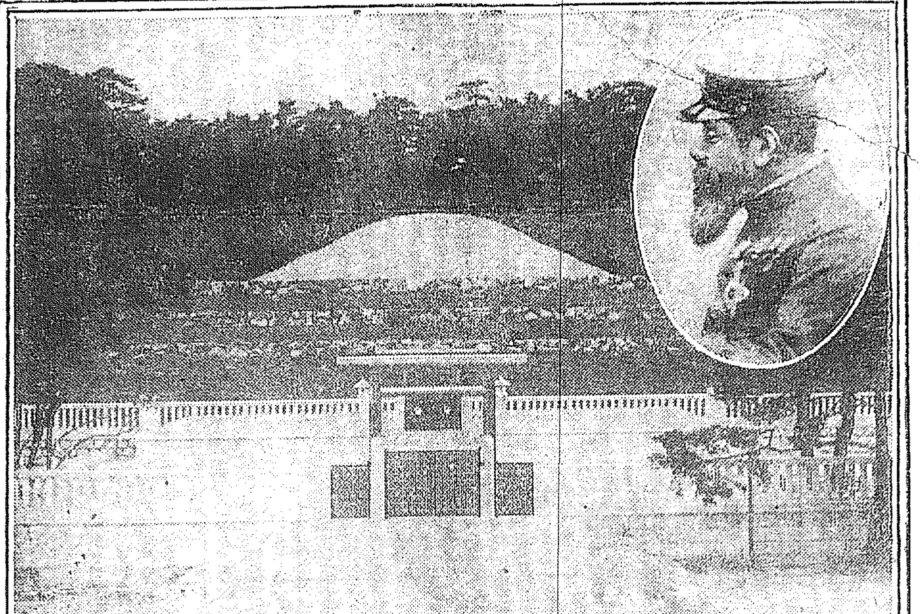
春さぎしむかしの歌の跡りざま、今も田舍にのこりけるかな

唯天にのみ比し奉つるべき天皇の御大は御製の意を別にしても其嗜べの上にて仰ぎ得る所なるが、其嗜べと申し其詠と申し眞に尊ぶべきは左の御製なるべし

敷島のみち開かれたりたる大空の……を己が心ともがな

この御製と聊めに拜し奉りたる『とこしへに……』の二首の内に盡されて余あり。明治天皇は嘸然として現れ玉へり。如天の御製などは一首も之れなしとするも天皇を仰ぎ奉らんこと日月を仰ぐに異らず。唯錄紙を雜りにして寫し奉らんとすれば、御製を拜誦するの外に爲さん術はなかるべし。此二首を讀みて聰明かに吟誦すれば、明治天皇は十年二十年は愚か百千年の後と雖も何人の眼前にも現れ玉ふべきなり。嗚呼畏い哉。

歌道は歌道……ども、始めて……有り難き御……紳處は細かに……に依て益……文字の上にては御製の表に現れたる御仁愛の御政を示し玉へ……作の上に寫し奉らんと企試すれば……御りなり。今之を天皇の御形と御……經歷を辭け玉ひて大御製の御中に……



明治天皇御尊影と桃山御陵

……やの處立ちまさりけり

神垣になみだ手向けて拜むらし、かへるを待し親も妻子も（戰死者）

……春見えて、わら……ても……の、……

若は日露戰役中の御製なるべし

上つ代の御代のおきてを聽へじと、思ふは已が願なりけり

神代より受けし寶を護りにて、治め來にけり日の本の國

……宗の法を守りて治めんとの御願なり。又『この寶鏡を視ること朕を視るが如くせよ』との天照大神の御遺敎へに從ひて治め來たれりとの御言は唯畏み奉るの外なし。日本に……

東西南北

▲別製商人の粗製濫造　大戰勃發後獨逸品に代つて米國の市場を縱歩した日本の製品は粗製濫造で信用を墜とし、戰後忽ち獨逸品の爲に壓倒された。處がこの獨逸品も亦戰時中の日本品にも劣るほどの粗惡さで、戰前の信用を裏切ること甚々であつた爲め、米國では獨逸品を嫌がるやうになつてゐる。日本商人の御陰を締め直すのは今だ。

▲赤穗義士中二人の墓　赤穗義士は全部泉岳寺に葬られてゐると世間では信じられてゐるが、そのうち寺坂吉右衛門の墓は麻布本村町の曹溪寺にその妻の墓と並んであり、間新六の墓は築地本願寺の裏門外にあるとか、東京府史蹟調査囑託の國學者岡田有樂翁に依つて發見された。

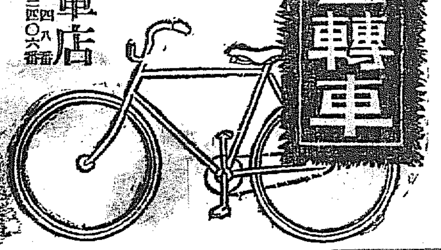
▲日光の山開と石室　日光中宮祠北二荒山神社の山開きは八月一日から七日までの間に行はれるが本年は登山者の便を圖るべく山頂八合目の處に石室を作る目的で奧社と太郎山神社を造營する、總額一萬五千圓の見込。

▲婦人の外交官來る　駐日米國大使館に婦人の書記官が來る。米國でさほど珍しいことでないが、東洋に婦人の外交官が來るのは之が嚆矢だ。日本の新しい婦人連はよろしく其敏腕振りを見せて貰ふ必要があらう。

▲平和博最後の惱み　愈々卅一日午後六時第一會場平和館で平和博の閉會式が行はれる。と同時に氣遣はれるのは二百名の事務員と二千名の女看守、二百七十五名の守衛等の解職問題である……に起る失業問題であるが、そのうち守衛六十名は閉館後の巡査に就任し女看守の半數は鄉里に歸る。あとはカフェーの女給や交換手、中には女優になると力んでゐる者もある相だ。

京都有感　小坂韓準郎

旅窓朝日拜興圖。建國初年設此都。[illegible]來先帝富强策。百世本支臨版圖。



英國製ゼームス自轉車

▼世界的堅牢、優美、輕快車として其眞價を認められたるゼームス車の入荷!!

▲斯界に傑出せる其の品質に至つては多言を要せざれども必ず御愛乘家諸彥が是はと御滿足遊ばします

鮮滿總代理店　京城南大門通一丁目　コリヤ號　太陽號　製造元　清水自轉車店　電話二四八番　振替京城三四〇六番

一番よい酒サワカメ

夏は日本酒が飲めぬとは

一番よい酒サワカメ　常用の方は申されません

最寄信用ある酒店へ御注文あれ

宅合名會社釀

短期公債募集

名稱	五分利國庫債券（き號）
發行價格	現金拂込　九十三圓二十五錢／乘換拂込　九十二圓七十五錢（に號五分利國庫債券（九月一日償還）ニテ乘換拂込ハ優先募入ス）
利率	年五分（利札）　現金拂込　六分七厘／乘換拂込　六分九厘
利拂期	三月、六月、九月、十二月
申込期間	八月二日ヨリ同四日迄
償還	大正十六年十二月一日迄
應募保證金	額面百圓ニ付五圓（申込ト共ニ代用證券ヲ提出スルモノハ保證金不要）
拂込	第一回　五圓（保證金振替）／第二回　四十圓（八月十七日限）／第三回　四十三圓二十五錢（八月二十四日限）
代用證券拂込	八月十七日限

日本銀行京城代理店　朝鮮銀行

世界最良自轉車用

トーピーコースター（一名踏止ブレーキ）

自轉車は絶對に安心の出來るトーピーコースター付を御使用あれ

▲壯絶快絶▼

輸入元　神戶　株式會社　横山商會

廻轉輕滑　堅牢爽比

全國著名なる最寄自轉車店にて御買上願上候

御待兼ねの豊田式蠅取器が出ました

蠅が人間の一番恐ろしい傳染病を媒介すると云ふ事は皆様が百も御承知の事と思ひます。蠅を折角御取りになりても蠅に黴菌が残る樣では何んにもなりません。豊田式蠅取器は蠅を殺すと同時に黴菌も殺す樣出來て居ります。其上堅固優美にして蠅の取れる事奇妙でも價格は一個一圓（送料）……先づ各地最寄販賣店にて御試し下さい

大正十年十月　特許第六〇一〇三號　製造元　京城府岡崎町七十番地　豊田式蠅取器　電話龍山一九九番　振替京城一〇七四五番　田仲吉

說明書申込次第送附　見本並に送料は代金引替の事

出版案内

文官　巡査　試驗問題集　送共七十錢　代引八十五錢

イロハ字典付　鮮語自在　送共六十錢　代引七十五錢

受驗用　獨修　朝鮮語會話　送共一圓十錢　代引一圓廿五錢

中等學校　入學準備　試驗問題　補習算術　送共八十錢　代引一圓

中學　女學　商業　師範　入學試驗問題答案　送共九十錢　代引一圓十錢

（郵券代用は一割増）

京城本町二丁目　日韓書房　振替……

時間表

[illegible]

於平和記念東京博覽會

金牌受領

專賣特許　森田式ガソリンポンプ

防火寶典

標語當選發表

弊社は社會奉仕の一助として全國の新聞紙を通じ普く防火に關する宣傳標語を募集したるに六月末日切迄に應募數實に貳萬七千餘通に上りたるを以て厳選の上茲に當選發表することゝなれり然るに應募數に比し未だ十分滿足せしむべき句を得ざるの憾なきにあらざるも此の標語は一般より求めたる文句にして稍困難なりしは之を諒とせられ應募中同一句にして多數のものあり之を併せて當選とせり應募者の熱心なる御協力に對し之を發表するに當り謹みて感謝の意を表す

選者　大阪帝國通信社

尙當選者各位に贈呈する賞品は已に夫々發送致し候

壹等　火ノ用心、出サヌ用心、消ス用心　長野縣小縣郡滋野村　若林文平君

貳等　アッテハナラヌ火事ニナッテハナラヌポンプ　江戶川……子君

……

營業科目　專賣特許森田式ガソリン喞筒　貨物自動車喞筒兼用　喞筒自動車消防用　農業用小型石油發動機　噴霧器其他防火器具一式　米國特許ヴラオン式大鑿井及水道鑿鑿工事請負

カタログ進呈

株式會社　森田製作所

本店營業所　大阪市南區久左衛門町　電話南長三參六九番　六七一番

工場　大阪市西區池山町四番地　電話西二一四番　二九番

出張所　東京市日本橋區馬喰町二丁目　電話浪花五一七番

森永ミルクキャラメル

海の勇者……キャラメルの愛用者！

森永製菓株式會社

國際平和會議開會
英國皇帝の歡迎勅語

【倫敦二十六日發電】國際平和會議は二十ヶ國以上を代表せる委員五百名出席の上二十五日開會され英國皇帝は歡迎の勅語を述べ世界平和に對する國際聯盟の努力の成功せんことを望むと述べ文部大臣フツシヤ氏は[illegible]述べて曰く全世界の平和と親善とを維持せんことは英國政策の本來の目的であるなりと英國政府は本年中に獨逸に對して國際聯盟の參加を許したいと希望して居ると仄めかし更に說明して曰く今日最大の危險は[illegible]的思想による精神である此精神は[illegible]の平和を[illegible]かしつゝあり恐らく將來の文明に對する最も恐るべき脅威であると

張氏奉直再戰準備
曹氏と結び吳氏の孤立を圖る

【奉天廿九日發電】張作霖は復讎戰をなすべく着々準備を進へ再び關內に侵入せんとし吳佩孚氏より曹錕氏を引離す爲め元來親族關係あるを利用し近來益々曹錕氏と親交を締び吳氏を孤立せしむる策を計り居れるが現に張作霖氏の意圖を察し自ら灤西に出征すべく近く灤口から急援すべき兵士を簡派と對峙せしむる事として王永江氏麾下の東[illegible]部を馬[illegible]に移動せしめんとしつゝありと

友交關係恢復意嚮
―帝國の對露方針―

[illegible]との交渉に對する日本政府の方針を聞くに撤兵後の居留民の保護については完全に保護し[illegible]との交渉にて平和的狀態を維持させ撤兵後に[illegible]れり又我當局は一日も早く日露の交[illegible]の再開を促進に努め居れり然し交渉の結果何等か[illegible]りとも日本政府は右條約そのものを[illegible]ゐへ居らず露國問題とは全然區別し[illegible]るは勞農露國との通商條約に對す[illegible]

支[illegible]設置
[illegible]州に設置せん

【新義州特電】支[illegible]滿洲之を北京に設置す[illegible]行中なるが今回新義州[illegible]新義州の中國商務會に[illegible]局を設置すべき內命あり[illegible]局支局關稅委員を在新義州[illegible]査委員の人選は相當の資格を[illegible]より選擇すべし同委員は名譽[illegible]として其の土地の狀況を[illegible]云ふ而して同局の目的は內國に在[illegible]中國保護又外國に在りては貿易[illegible]取締等を斡旋し將に移民の便宜を[illegible]布したる中國領事館[illegible]べき組織を樹て漸々[illegible]決定したり右に就き[illegible]頭取を經て[illegible]して復命し近く[illegible]よりたり尙此の[illegible]へ業務執行の[illegible]的なるが特[illegible]直隸なりと[illegible]

北京正式內閣の
總理候補者
最も有力な[illegible]

顏內閣は國會開會までの過渡內閣であるから國會開會せば黎總統は正式總理を議會に提議して正式內閣が組織せらるべきであるから目下正式內閣組織の運動は盛に行はれてゐる殊に去る十五日黎總統が王寵惠氏を主賓として政界の有力者を招宴したが當日の招宴は同總統が國會の成立を見越し正式內閣にもまた顏惠慶氏を推さんとの底意があつて兩議長初め各派との疏通を計らるべく招宴したのだと傳へられそれ以來內閣問題は一般の注目を惹くに到つた目下總理候補者と目されてゐる諸氏と[illegible]勢は左の如くである

顏惠慶說

は目下[illegible]力に擬へられてゐるが[illegible]所は總統府側と現內閣からである總統府側[illegible]るのは孫洪伊氏[illegible]の腹案京の見込[illegible]派一に顏惠慶[illegible]てゐるまた[illegible]式內閣總理として[illegible]式內閣の第[illegible]る就中外[illegible]

[illegible]王寵惠[illegible]の一致を[illegible]者を有し[illegible]も聽いしかし[illegible]は餘り好[illegible]孫[illegible]

逐年增大しつゝある巨額の豫算を
如何に緊縮査定すべきかは
却々容易の問題ではない
大體中央の方針に則りて
行政整理實施期は明年三四月頃か
―齋藤總督語る―

一、豫算査定の順序は既に終了を告ぐるに至つたが更に第二回が開かれるか何うか夫れはまだ決定してゐない、一方には[illegible]

行政整理

と稱する新と世界的大勢と流れたる折柄我が年々增大しつゝある巨額の豫算を如何に緊縮し査定すべきかは到底容易なる問題ではないのである、殊に明年度豫算の如きは之を本年度（一千八百萬圓）と比較して約四五千八百萬圓と比較して[illegible]する見込であるから査定は益々困難な譯で今日の撮後の決定を見ない所以と見て差支へないであらう、從つて未決定の問題たる豫算の數字を語ることは到底不可能な注文であるが大體中央の方針に則り之を定むべきは當然である、

行政整理

の方針は同會に於ける委員長以下各位に一任してあるから此さき何ういふ結果になる乎これ又豫斷すべき限りではないが總て新聞紙に傳へられた通り中央の方針もきまつてゐる

人員淘汰

は今日から直ちにといふ譯には行かない余の考へを以てすれば先づ明年の三四月頃即ち年度變りの交に行はれるものと思つてゐる、明年度豫算豫算は本月十五日限りを以て政府へ送られる筈であつたが政務總監の更迭並に財務局長の異動などで餘儀なく遲延した次第であるから[illegible]くも來月の上旬迄には作成されなければならぬ譯である、何れ作成の曉は財務局長の東上となり次で[illegible]務總監若くば自分の上京を見る運びとなるべく之れも何日になるものか全く決定はして居らない

ニベ、ヒラ、鯛を漁し之を漁撈すに於ける、アンコウ網、中鰮網、掛網等、而して本道は先[illegible]に依りてなしつゝあり、輸出の改良をなせるものは、魚族貯藏氷にして、畜漁業に於ても相當の發達をなせるものにして輸送方法の如き極めて舊式の內地の魚網は[illegible]

[illegible]は魚族類の發達は鮮人漁業者の器具に於ける[illegible]は相當なる[illegible]する事を得べしされば水產業の改善は魚族の改良と共に刻下の急務なりとす

王寵惠說

は王氏が政客色彩なくまた學者として現在の如き狀態であつては最も適任の內閣組織者として王內閣の實現を希望してゐるものもある吳佩孚王寵惠出氏等は主內閣說を否認して居らぬが王氏自身はこの說を否認しまた既に撤回せるも就任せずと說明し一方顏惠慶氏を推戴し居るといふ王內閣は理想的ではあるが王氏自身の態度が冷淡

顧維鈞說

巴里會議華盛頓會議に出席し歐米に於ける受けよく又駐米外交家として久し振りの歸國に大持てゞあるといつた空氣から顧內閣說も持ち上つてゐるのであるが流石支那だけに囮說も相當に言ひ觸らされてゐるが結局ものになるまいと政黨側では冷視してゐる傾きがある

張國金說

張氏自身が政治會に運動しつゝあるといふが王[illegible]張中氏の說によると張氏の運動は既に失敗に終つたから總統とは密接の[illegible]

過渡後黎京を促すべきであると否へられてゐる黎總統の意を知らいたと傳へられてゐる顏惠慶氏は國會方面の贊成者か然らず吳佩孚氏は顏氏と聯絡ありと稱せらてゐるから孫洪伊內閣說はその來京の意が明かになれば注視され

りせぬからまづ實現すまいが假にも王氏が組織するに到らば研究系等が食込んで矢張り政黨的色彩を帶ぶるだらうと一部では觀測してゐる

關係があるがとても問題とならぬであらうと此外王士珍周樹模說等あるも一二政客の姑息運動に外ならずと見てゐる黎元洪氏は近く全國が擧げて支持するに困窮しつゝあるのは最も警戒であるが目下の所では國會方面は飽內閣說に反對の傾向があるそれかあらぬか黎總統は近く全國を招待して飽內閣擁護に就き意思の疏通を計ると稱せられてゐる

支那財政討論
委員會

【北京二十日發電】財政討論委員會は二十六日午後三時より會議を開き（一）同會の討論すべき問題の範圍（二）內債基金を如何にして整理にすべきやの點に就き討論せり

總督府行政整理案
廿八日を以て大體終了
中樞院廢止は問題となり居らず

[illegible]府に於ける行政整理委員會は過[illegible]中なりしが去る[illegible]了し[illegible]

通信收入增加

大正十一年六月分通信事業收入は六十七萬二千三百九圓にして同月までの累計二百三十八萬九千九百二十五圓なるが之を前年同期に比すれば六月分に於て十四萬九十一圓（三割）累計に於て三十一萬一千三百八十六圓（一割九分）の增加率を示せり

き號國債賣出

一日より四日まで

三十一日總督府告示第百八十九號を以て國債募集、貯金及預金支拂郵便振替貯金特別取扱規則に依り郵便振替貯金事務を取扱ふ郵便所に於て五分利國庫債券（き號）の募集を取扱ふ旨公布せられ、尙

取扱要項

一、金額制限申込金額千圓以上のものに限る
二、申込期間大正十一年八月二日より四日迄
三、申込方法、現金拂込の應募のみを取扱ふ
四、發行價格、額面百圓に付金九十三圓二十五錢
五、保證金、額面百圓に付金五圓
六、拂込期日募入確定の應募者は左の區別に從ひ最初申込をなした

鮮軍々縮會議
八月三日開催

來る八月三日午前九時より軍司令部にては曾田鐵道監部司令官、加藤朝鮮憲兵司令官、武川永興灣要塞司令官、倉庫長、若月無線電信所長等を召集し會議を開く筈であるが右は軍縮に伴ふ諸般の打合せなりと

聯合演習延期

十一日より二日間京城以東で擧行豫定の騎兵聯合演習は漢江增水の爲め延期せる可く若し同日取止められたる場合は來月四五日頃擧行する由

京畿水產狀況

京畿道內に於ける水產業は逐年發展せるが、今其の狀態を見るに道內の沿岸線實に七百五十海里に達し、臨津江の大河あるを以て海產豐富なり沿海にては、ボラ、スヾキ、グチ

全道鮮人中
國語を解する者
四十四萬一千餘人
前年に比し七萬餘增加

總督府の調査によれば大正十年十二月末現在朝鮮人にして國語を解する者の數は「稍解し得るもの」二十九萬七百七十八人「普通會話に差支へなきもの」十五萬五百七十人合計四十四萬一千二百四十八人にして之を前年末に比較するときは「稍解し得るもの」四萬六千六十四人「普通會話に差支へなき者」二萬七千七百九十五人合計七萬三千八百五十九人の增加を示し之を大正十年十二月末朝鮮人總人口に比する時は千人に付き約二十人に相當せり而して道別に於て國語を解するものゝ最も多きは慶尙南道の七萬五百八十二人にして京畿道の七萬四百四十八人之に次ぎ忠淸北道の一萬六千二百二人を以て最少とす府道別鮮人人口千人に對する割合を觀るに京畿道の四十一人一分を第一位とし慶尙南道の四十八人六分之に次ぎ平安南道の十四人五分を以て最下位とする由

大阪に移住の
鮮人一萬二千
彼等の性質

は真面目で、出身地は濟州島が一番多く、それは資するといふ風に職業にも同胞が入るいはなる爲めに相當成功者もあるが隨分に評判の亦、一般鮮人同志の喧嘩も盛に、濟州島人が大部分を占めて居る、今鮮人の職業を調べると紡績勞働者二五十名で一ヶ月の收入二十五圓乃至三十圓、職工八百名、收入四十五圓、鐵工四十八名收入二十圓、染色工五百名收入三十五圓、鐵工五百名收入四十五圓、硝子職工二百名、セメント工三百名あつて其の他勞動者では瓦職工二百名月給二圓五十錢、製氷職夫五十名一日二圓五十錢、雜役五百名日給三圓、土方三千名日給三圓又は獨立生活者は質屋三戶、飲食店一、理髮店二十戶、人參商五十戶で行商人は三百名許りである、

目下の傾向

では今後益々內地に移住を希望する者が續出する狀態にあるので朝鮮總督府では今回府下の鮮人の近況視察の爲め矢島事務官を派遣し同氏は二十四日は天王寺公會堂に於ける鮮人會の發會式に臨み二十五日は市の社會部を訪問した之れ同氏は語る「本春は六七名の內地渡航者の[illegible]が同時に[illegible]

朝鮮の產業

[illegible]と云つては[illegible]農業と[illegible]鑛業とが主で工業は未だ幼稚の域を脫して居りません、又普通教育を受けた者は農業を嫌がる事は內地と同じで自然他の職業を求めんとする傾向があるので、若し朝鮮が內地の様になるのですが、而して現在內地に來て居るものは必ずしも教育あるものとは云へませんが今の人々も何とか[illegible]朝鮮に職業を與へ又それを[illegible]は[illegible]事になる[illegible]

滿蒙二五〇〇哩（三十八）
初夏のハルビンを訪ねて（下）
俸給生活者とその收入
交際攻めで倒れる日本人
田邊椋鳥

哈爾賓の市政は目下露支三ヶ國人から選出された市會議員によつて營まれつゝある、而して滋規の定めた所により市長は露西亞人と極つてゐるが今では支那が東支鐵道に代り新に市政局を設置して一切の監督をなしつゝあるから其の實權の歸着する所は支那側にある乎……斯うして何れの國にぶつかつた場合は何人も困難に苦しむのが常である。

目下此の地の總人口は約三十萬と註せられ內日本人四千一百（鮮人七百を含む）支那人凡そ十七萬、露西亞人及び猶太人十二萬數千と云はれてゐるが此れとて支那側の調査であるか

ら確實な數とは云へない。次に邦人の生活狀態及び露人の夫れに就て某商社員の語る所を聞くに哈爾賓で生活したら再び日本へ歸る氣はおしなべて悠長なものでない。など云ふ心持には決してなれない、相當生活の困難を感じて居るものもあるのに相違ないが何としても氣を揃へる位なら此の地でした方が樂だといふのである、試みに俸給生活者（中流）を店員及會社員の二種に分ち其の月收をあげて見ると先づ中流の商店員で最高百五十圓、中位百圓、最下五六十圓位になる之れを一ヶ月に通算する時は將來に六ヶ月分以上一年分以下の賞與があるから平均百五十圓位にはなる、（但食費は自分持だが宿舍は店主から無料で供與される）

それから會社員の收入になると最高三百圓、中位百五十圓、最低百圓位で賞與の外手當など一切無い外に要職者には無料で宿舍を供與されるし又別居を望む者には要職者五十圓相當者三十圓內外を支給される事になつて居り中には年に一回の歸省旅費を與へる會社もあるとか、それで何の位の費用があれば一人一ヶ月の生活が立つか此の點に就て更に聞くと食費二十七圓、衣服費十圓交際費二十圓雜費十圓合計六十七圓もあれば樂に樂にやれる相である、從つて此れ丈けで濟まして行けば貯蓄ができなければならぬ筈だが此の地に生活する者は交際の多い關係から金使ひの荒い處者は總じて一般に貯蓄する者に至つては殆ど稀だと云はれてゐる、而して交際の如何に多いかは市內各料理店の繁昌を見れば一目瞭然たるに拘らず料亭に會合すること何等の[illegible]なしは悲しみにつけ必ず料亭に會合する謂でもある例へば某社の代表者が來たとする直ぐに歡迎宴が催される、それが終ると送別宴、又は關係の會社社員で其の又は社員一同でといふ具合で一代表の來往には少くとも數回の酒宴をされる、加ふに今日は何々祝賀、やれ何記念、やれ何博士……といふ調子で年中宴會の絕え間はない、然も同一の料亭で同じ料理で同じ顏觸れで同じ樣に盃を贈る者で同じ料理で同じ挨拶でやり通すのだから出席者たるもやり切れた譯でない、それも日本人同志の會合になると互に節約を旨として經費の最低限であるにしても他の宴になると思ひ切つた御馳走攻めを以て相手を驚かせるのが策略だといふから勝讃國民外交なるものは酒と食物とでやられてゐる譯である

綿絲不振

綿絲界の混亂を聞くに輸出の不振、內需の不昧、在庫の增加、米棉相場の伸び惱み、其他其の他四圍の不況等に依り東京市場に於ける紡績相場も昨今一圓方の急落と云ふべく各紙の二十手現物は醫る二百四十圓乃至二百六十圓を保つて見る二百十圓は保持難きに至りと見るべし今後の綿絲の需給關係よりは自然の趨勢ならんも現在の入荷を以て見るならば米棉價にせよ或は綿紗價にせよ既に悲觀材料は盡し斯かる事態を以て綿絲の需給關係にせよ本然の影響を出さないと見る向きも少からずと云ふ（大阪）[illegible]を見て買ひたいものです（大阪）

汽船運賃引下協定

京城大阪間汽船運賃引下げ問題に就いては曩に朝鮮工業協會側より汽船會社側に對し運送業者を介在せしめたる運送契約を取消し新に聯合會對船會社間に直接契約締結方申込み置きたるが之に對し朝郵大阪二社にては運賃引下げは原則として承認したるも其[illegible]

綠茶輸出狀況

本邦製綠茶の北米輸出は近年漸減の傾向あり大正六年輸出高四千三百三十四萬五千斤に達せしめ十年は五百四十八萬七千斤に減少せり斯く激しく減少したるは北米市場に日本、支那茶の濫荷多く且同地方經濟界不況の影響に依り一般に買氣減退せるに依るもの、如く本年度は漸御勵精せる爲め需要力も促進されつゝあれば昨年度の情勢以上の輸出を見るならんと

出炭制限繼續

鮮內に於ける石炭消費量は一ヶ年八十萬噸乃至八十五萬噸なるが本年は撫順炭坑同じく約六萬噸減縮にて合計約八萬噸の節約を行ひたるを以て鐵道方面にて多少消費量の增加を見るべきも全體に於て五六萬噸減を見るべくとの事なるが一方鑛業者は需要減少の趨勢に鑑み出炭制限を繼續せんとする模樣なり而して目下繼行中の出炭制限期間は本年末にて終了の筈なるも多分延期さるゝ事となる可しと某業者は語れり

東拓農作水害

東拓京城出張所より京城支店宛二十九日午後一時到着せる報告によれば數日來の大雨にて水原地方針里、安寧地方は約六尺の出水にて同耕地は[illegible]外を以て[illegible]

京南鐵道沿線
出荷者注意

京南鐵道會社にては六月十五日以降運轉を開始し天安鎮山間に於て鐵道と聯絡運輸を開始し天安鎮山間の各驛に直接出荷し得る事となりたるに拘らず京城仁川方面の荷主間には之を知らざるもの少からず大部分は天安驛打切にて出荷し自然天安より鎮山間の運送は之れを鎮山驛の運送業者に托する事となり居れるが此等の運送業者は當に京仁の出荷者と直接々觸する機會少なきを以て自由に運賃の取締めを爲すため時には天安鎮山間の運送賃が京仁と鎮山間の正當運賃よりも多額に上る事あるを以て同方面に取引を有するものは今後天安驛打切にて出荷せざるやう注意を要すと

開教院夏季講座

府內本町三丁目開教院にては八月十日より十四日迄毎日午後七時より同院に於て文學博士椎尾辨匡師の夏季講座を開講する由なるが講題は「武藏の光」にて聽講料一圓なりと

前延吉鎮守使

龍延吉鎮守使孟恩遠（張九卿）家族一行四十三名は冠山經由二十九日朝京城驛着京城少憩の後午前十時五分發列車にて奉天に向け出發せり

人事消息

成城校出身者へ　東京成城學校出身にして京城在住の方は京城府醫師會事務所に住所氏名を御一報ありたしと

▲大庭得三郎氏（成興高等普通學校長）二十八日附を以て京城、山口縣、廣島縣、京都府、東京府及び大阪府へ出張を命ぜらる
▲深作文學博士（東大教授）中の處二十九日夜發九州に向ふ
▲石川圓三氏（京管局保線課長）二十八日夜釜山へ出張三十日夜歸任の豫定
▲岩崎厚太郎氏（京管局貨物主任）廿八日朝出發東上
▲佐藤三郎氏（京管局運轉課長）內地出張中の處二十九日夜歸任
▲島永太郎氏（陸軍中佐）廿九日夜內地より入城

定例休刊

三十日は明治天皇祭につき翌三十一日附發行の本紙は定例休刊せり要事項發表の際は號外を以て報道すべし

鐵原學組規約變更

三十一日總督府告示を以て鐵原學校組合規約に區域變更許可の件告示せらる

蓮堤水利組合設置

三十一日總督府官報を以て蓮堤水利組合設置認可の件告示せらる、[illegible]

海事事務打合終了

遞信局に於て開催中なりし地方海事出張所長事務打合會議は二十九日を以て全部終了し列席せし各出張所長は夫々歸任の途に就けり

內の農作物一般に相當の被害ありたる由なるも同社は先づ移住民の保護を第一問題となし移民中の老幼婦女約四十名を同社貸支店事務所內に收容し移民一同に炊き出しを爲したる上出張所員一同は昨夜來徹夜警戒の任に當りつゝあり、又京城府郊外長安坪堤防は漢江增水の爲危險頻々增大しつゝある爲同社京城支店土木係員に土地係員一同々所に出張防水策を講じ[illegible]

物價の調[illegible]
需要[illegible]

[illegible]

安東地方事務所內に於て[illegible]午後[illegible]したるが[illegible]

[illegible]顧氏を嚮導とし[illegible]の三[illegible]を理想とする[illegible]次第も成る[illegible]は安東小學校の講堂を借用すべく寺に於いて開催されるが平安南道より[illegible]は左の五名選拔出席する事となつた（平壤）平壤府[illegible]上野吉八、李最[illegible]

[illegible]を來る八月四日[illegible]執行すると（新義州）

坑木の注文

[illegible]坑木[illegible]

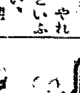
[illegible]所屋を新築する由なるが構造は總落成し、早速戰爭の選びと成つた[illegible]網コンクリート及煉瓦造にて平家五十一坪三合工費約六千五百圓にて一万之に對する寄附金は五千五百圓[illegible]を纏め得る豫想にて、建物の外は[illegible]

鴨江湖江乘客

來る八月一日から新義州を出帆し上流に溯航する[illegible]丸の乘客申込みは未だ[illegible]

決定

大正十一年非第一三七號
京城府益善洞三拾四番地
[illegible]
京城府益善洞三拾四番地[illegible]右ハ大正十一年七月二十八日[illegible]立ニ因リ當院ハ八月二十八日前[illegible]ト認メ準禁治產ヲ宣告ス
大正十一年七月二十八日
京城地方法院



銀鑛選鑛用機械其他

◎讓渡品　拾武馬力吸入瓦斯發動機附屬設備完備壹基、四五〇封度、五〇封度、五〇封度五本立搗鑛機四基、小形ウイルフレー式擦汰盤壹基、不撓鋼板共四基
◎購入品　九乃至拾武封度鑛山熊、砂鑛選鑛場防寒保溫用低壓汽罐壹基
御希望の方は平南郡東頭面左ヘ

日置鑛業所

出品勸誘員募集

各地希望者は左記事務所宛履歷書急送を要す
名古屋市西區本町四丁目
全國紙業博覽會事務所

法人登記公告

●福興金融組合登記事項中變更
組合員ノ一人ニ對スル貸付金最高額金五千圓
右大正十一年七月二十七日登記
京城地方法院瑞興支廳

金々會抽籤發表

十七日夜開催第九十一三號の如し
十甲組七十三號ム甲ハ組八四
九號乙ハ組七十七號マ九
十六圓六十四號ム乙リ
乙ヘ組八圓十四號
平壤大和町（電八二七番）
各種時計
藤田商會

るいれき

直筋耳の下胸に出來て困る人傳來良藥にキラズ二錢切手封入申込
あれ直ぐ知らす
播州明石市櫻町
キラズ太師堂

第二十回決算報告

（自大正十一年一月一日至大正十一年六月三十日）

貸借對照表

貸方之部	
未拂込資本金	一、四五〇、〇〇〇・〇〇〇
株券	一、二五、二〇〇・〇〇〇
什器	一、八九〇・六〇
倉庫	一、〇七五〇・〇〇
有價證券	三、六〇〇・〇〇
貸付金	五、七一五・〇〇
利息拂	七、七九〇・一一六
損益勘定	八、七八五・〇八
資金	一、六五〇・〇〇
合計	八、一六五、三八三・八〇
借方之部	
資本金	七〇〇、〇〇〇・〇〇〇
積立金	四四、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	九〇、〇〇〇・〇〇〇
役員退職慰勞積立金	一二、四五〇・〇〇〇
債務	一、〇〇〇・〇〇
保證金	二六、二〇〇・〇〇〇
前期繰越金	二六、三六〇・〇〇
當期利益金	六六八、二〇六・三六九
合計	八、六〇二三・六六四

損益計算書

收入之部	
收入	一、五二七・五一三
總益	一、五二七・五一三
支出之部	
支出	一、五、一二七〇・〇〇
利益	八、八六、八四六四〇
合計	[illegible]

利益金處分案

當期利益金	五、六〇〇〇〇・六三〇
前期繰越金	[illegible]
積立金	二〇〇・〇〇〇
法定積立金	三〇〇・〇〇〇
役員賞與金	一、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金（年二割）	二、三五〇・〇〇〇
後期繰越金	三、四五〇・九九

右ノ通リ相違無之候也
大正拾壹年六月參拾日
石ノ通リ正確ナル事ヲ證ス
龍山水產株式會社
取締役社長　川田又藏
取締役　熊野吉藏
取締役　山ノ源吉
監查役　右田榮吉
監查役　藤田米三郎

紫光線治療器卸商

大阪天滿島平野町角
朝鮮人蔘株式會社內治療器部
照會ハガキ

◎納涼演藝大會

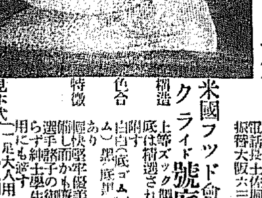
日時　當ル七月三十日（明治天皇祭）午後五時ヨリ
場所　於京城劇場

一、手踊　山村流　山村連
二、さむしろ　地唄　山村流三絃　渡邊校、山田流箏　演奏竹村、上田流尺八　村上韓楊子
三、伊豆の御難　佐々木旭瑞　橫流筑前琵琶
四、浦島　山村流　踊　原田初子、花家光駒、山村
　三味線　上田流尺八　船井悟寶
五、吉原雀（梁蟬子）　長唄
六、藤戸の渡　橫流筑前琵琶　法柳山　中村旭宕
七、兜軍記　阿古屋琴責の段
八、打扇づくし　踊　辰本中
九、磯千鳥　地唄　山村流
十、立そうろ

主催　朝鮮演藝と文藝社

▲福運を握れ▲

毎回五千圓くじ新債券
五千圓　當る　一番號　一通組
壹萬圓　當る　二番號　同組
壹萬五千圓　當る　三番號　同組
貳萬圓　當る　四番號　同組
貳萬五千圓　當る　同番號　近通組
拾圓（十錢拂）
貳拾壹圓
參拾貳圓
四拾五圓
六拾圓
來る十月初回くじ値の上らぬ內早く御注文下さい
京都市四條通高倉東入
勸業債券月報社京都支店
振替口座大阪二九〇〇〇、電中一六三〇、一六三〇



弊社工場製
マース號運動靴
マース號は堅牢なり
マース號は輕快なり
マース號は絕大の耐力を有す
マース號は低價なり
見本代（一足大人用一圓二十錢、同小人用一圓十錢）（送料實費申受候）
特約店應御相談
米國フツド會社製品特約直輸入
大阪市西區江戶堀北通壹丁目
日米商事合資會社
電話土佐堀一九五番
振替大阪六三四三八番
米國フツド會社製
クライド號庭球靴
構造　上等ズツク製短靴にして底は精選されたゴム底を附す
色合　白（底ゴム）茶（底白ゴム）黑（底黑ゴム）の三種あり
特徵　輕快堅牢優美の三點を具備し而かも低價なり庭球選手の御常用のみならず紳士學生諸君の平常用にも適す
見本代（一足大人用二圓六十錢、同小人用二圓五十錢）（送料實費申受候）

產婦人科
小兒科
文醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前
長電話本局一六三四

滿洲の柞蠶

本社安東支局調査

幼蠶は成長するに隨ひ其の皮膚は次第に緊かとなり他の幼蠶と接觸しても其の體を傷つくると云ふ事である。二眠の期間は約三日間であるが其の後の皮膚の色は變らないけれども脫皮の際は一層濃厚緑となり、頭部及上の突起は多少橙黄色を帶び、徐々突起部に六本の短き

暗黑色の毛を生じて居るのを見るであらう。又腹部には數個の斑紋を見るようになる。其後六日乃至十日にして第三眠に入るを例とする、斯の期間は二日乃至三日間であつて、其の身長は三、五センチメートルに達し皮膚短き白毛で掩はれて居る第三眠より醒めた後は八日乃至十日を經て第四眠に入る四眠の期間は三日であつて幼蟲としての最後の期間である、此の期間には多量の脂肪と蛋白質とを蓄へて蛹時代に必要である

滋養分を蓄ふるのである、此の期間に要する飼料は前期間に比し少くとも三倍を要し一日に小葉七枚乃至八枚を食する位である。さり乍ら第四眠後は幼蟲に取ては最も危險の時期であつて此の期間の一日は殆と脫皮する事なく斯くて其皮膚の固まるのを待つのである、又ある一說によると之の現象は最も空氣の乾燥する時機にのみ見る現象であるとも謂はれてある、此の最後の期間は十日乃至十五日間であるが、この時期の身長は九糎乃至十糎である飼養は十五乃至十八日に及ぶものである。蠶兒が

繭を造營する前には萎縮色の液を口より吐くものであるが是は主として身體內の不純物を排泄するものである、其の吐けば黄色の球形を呈し、直徑は三糎位である、蠶兒はこの時恰も琥珀の如く透明となり四方の空間に巧に身を隱して繭を造るものである。其繭を造るに際しては殆ど晝夜兼行であるけれども若し天候不順の時は其活動は著しく鈍くなり天氣晴朗であれば繭を完成するに二十四時間で十分であるけれども、天候不順の場合は往々にして一週間を要する事がある。繭の中で

蛹の狀態にある事は春蠶の場合にあれば三四週間であるが秋蠶の場合には一冬を經過し又あるものは一年以上も繭の中に籠る事もあると云ふ事である。蠶兒が成熟して繭を造りつゝある時は之を妨げてはならぬ又支那人は繭を完成した後と雖も數日は之を動かさぬように注意を拂つて居る蛹は排黄色を呈し身長は普通三十五粍あり蛹の體內には五パーセントの油分を含有して居る日本及び支那には之に味を附けて食料に供して居るのを見る、此の蛹より搾取した

油は石鹸の原料となり又機械の潤滑油としての用に供せられ、蛹の粕は一割二分の窒素分を有して居るから之を肥料として使用せらるゝ柞蠶は野外に飼育するの外屋內に飼育せらるゝ場合もある、此の場合には櫟の枝を適宜に切り取り瓶に水を盛りて枝を插し發芽の萎れない樣に準備をなして其枝葉に柞蠶を放養するのであるこの場合に於いては常に蠶兒が水中に落ちて溺死するを防ぐ爲に水の上に網を張り以て之を防ぐ事を忘れてはならぬ歐洲に於ては柞蠶の

屋內飼育に就て十二分の研究を遂げてあり且つ其の努力は成功を以て酬ゐられ其の飼養法は頗る注意の周到なる綿密を極むるものがあるけれども滿洲に於ては屋內に飼育するよりも野外に飼育する事が危險が少く簡單であるから屋內に飼育するものは殆どない尤も幼蟲の稚弱なる時期に於て數日間屋內で飼育するものはあらうけれども稍長ずるに從ひ速かに野外に放養するのである屋內より野外に出すには天候晴朗にして風靜かなる日を選ぶ事が肝要である

仁川築港擴張運動

輿論漸く自然化す

【仁川】仁川築港の完成使用開始せられて以來滿三箇年擴張の必要を來した仁川貿易は今や一箇の障害を突破せんとして其の築港利用の激增は遂に現在の施設に滿足し得られざるに至つた況んや將來の都市膨脹を想見する時今日の築港が甚だしき狹隘を感じ利用上頗る

不便を招來するは勿論入港も困難なるに至らざるなきを感じ茲に於いてか仁川有識者は數年來此擴張の必要を力說し第二期擴張の續行を翹望して止まない處であつたが遂に輿論は自然化して具體的に實際の實狀に立脚して擴張速成の機を進めようとの事になつた、試みに仁川築港が如何に今日利用せられつゝあるかに就て見るに大正十年に於ては仁川の貿易額は九千五百萬圓に達し本年上半期に於ては旣に五千五百萬圓の貨物を

吞吐した事になつて居る此の貿易額は物價の騰落によつて其の數字に增減を來すは明かで必らしも額の增加は貨物數量の增加と斷定出來ない事情もあるが貨物の增加と共に此も激增し本年は七十三萬一千噸の貨物を吞吐する盛況にある今之を上屋倉庫を有する二百五十噸の船舶接岸から打算すると一日一閘門の使用船舶に一千九百噸に相當し之を滿潮港の一千餘噸乃至一千二三百噸平均と云ふ數字に

比較すれば如何に仁川の築港より多く利用せられて居るかを窺ふに足る、而して昨年の入港船舶の延き七百五十一隻を算し此の外沿岸貿易船數三百九十餘艘に達して居るが更に船舶繫留の餘地なき爲めに空しく沖繫船舶を待ち合はして內港に一時間若しくば四五時間更に甚だしきは一晝夜も滯泊の餘儀なきに到り直接船渠に入港し得ざりし船舶の數は昨年に於て四十七八隻を算し

本年上半期に在りては既に三十九隻の多きに及んで居る以て現今如何に狹隘を感じて居るかは窺知し得らるゝのである、況んや數年後に於ける貿易進展を想見すれば今日此の築港擴張の速進を謀るに一大努力を致すべきは當然の事で近く商業會議所を中心として有識者を以て速成運動の氣勢を擧ぐる筈となつて居る

光州市民大會

【光州】中學設立と軍隊存置問題。光州識者階級は高等小學校講堂にて二十七日夜市民大會を開催し光州中學校設立問題及び光州軍隊存置の二大重要問題に就て協議せし松浦秀三、秋場格太郎、相馬與作、大津鹿八、加藤愛三郎、松田德次郎、近藤修、高木角三郎、佐藤秋誠、田中德助、正木有雅の諸氏を始め外鮮人諸氏の熱心なる快辯を揮ひ非常に盛況であつた因に守備隊撤廢問題に付き光州面長正木有雅氏の名に依り左の如き陳情を同憂の地方に出した

（前略）今回陸軍縮小の結果として現に各地に駐屯する獨立守備六個大隊は撤廢被致候由之れ地方治安維持の爲め實に由々敷重大事と存じ御同憂の儀と承知仕候に付ては今回當地は其の防止運動に着手し既に當局に對し反對の意志を表示仕候と共に具さに陳情仕る事と致し候勿論軍當局の御方針として決意致し候へ共過定員の大隊を撤退致さるゝ候に就ては此の間何等の異論無之ものに候も其引揚後我地方は南鮮一兵をも留止せざるが如きは南鮮地方在留の人民をして不安に陷らしめ不測の禍害を發生候に充分と存じ候因つて關係各地協同の上相提攜して我等の希望を貫徹仕度之れ獨り吾人の爲めのみならず又大國家の爲めなりと心得致に付き結果を期し得貴意候敬具

金化郡民大會

【金化】江原道金化守備隊撤廢の報傳はるや郡民の不安其極に達し郡民は安んぜず爲めに一同協議する處となり內鮮人有志より檄を飛ばし二十四日先づ中立たる內鮮人有志金化邑に集合し守備隊撤廢の前事なる事を協議し小川半次、松浦佐輔、金基玉、金□□の四名を發起人とし二十五日午後一時より同邑普通學校に金化郡民大會を開催するや郡民代表者一同集合し同館に會合守備隊撤廢延期の件を決議し陳情書の起草をなし一同より派遣者の上內閣總理大臣、陸軍大臣、軍司令官、第十九師團長、朝鮮總督へ提出し尙狀況により出城の上極力留置運動をなす計畫なりと

守備撤廢引留

【海州】黃海道守備隊撤廢引留陳情の爲め上京中の委員は廿六日陸海軍當局を訪問した尙有志一同協議の結果更に總理大臣、陸軍大臣に及び議長に陳情の必要ありとして廿七日左記委員の俱樂部に參集した尙今後の運動方針に付き小澤□□所に市民集會を相談すべしと

請願書

政府は財政の整理と國境守備充實の爲朝鮮各地の守備隊を撤廢せらるゝやの說高く我々同胞は往々安定の事例もあり大正八年

道路改修鐵道速成

實行委員會開催

【城津】去る十九日吉州山鐵道路改修及び咸鏡鐵道速成の市民大會を開催せる時既報の如くであるが咸鏡線道路改修、咸鏡線速成の件を議決した市民大會實行委員會を開催し左の通り議決した咸鏡新聞社長實行委員長に一名を推薦し委員長一名に中郎入りを公選する事とし、諸般の提案より嚴正實行上の商議委員會を挾む委員長を推薦し內鮮人委員長一名を推薦する事となつた事情の施行を以て嘉部長を實施する事を得ざるに至るべく危惧の念に堪へず總督府に對し我が資源道は從來特種の事情あり不穩分子の根底深く依つて有志者を上京せしめ當局に懇請する處あり此の際閣下に於ても現下の狀態に鑑みられ特に資源道の守備隊は存置せられんことを願ふ（余は二十七日…）の願書を發表し衆議院長宛の分は末文を存置せらる〻樣御盡力を願ふ

京電の仁川送電

【仁川】京城電氣の仁川送電は意外に早く竣工して廿四日試驗的の送電を行つたが結果頗る良好なる爲め廿四日から引續き送電を續けて居るが仁川は京城の燈りと共に送電と決定し既に仁川變電所に於て全く故障なく十日來の燈りをとめて遂に仁川は京城の給與を受け事實上に電氣は從屬しなければならぬ事になつた、仁川市民の何よりも

一番に杞憂

を抱く事は萬一京城電燈の故障に一た仁川も巻き添へを喰はされて憂き目にあふのではないかとの一事であるが幸ひに京電仁川間直通の高壓送電である爲めに其發電所に大なる事故の發生なき限りは京城部分的の事故と運命を同じくする必要はないと、されど非常の際には仁川發電所の發電機は仁川市民に配電される必要は認められ豫備發電を以て之に充つべく一部の機械を殘し總ての機械の搬出期に至つても實行上最惡の際の準備として常に仁川發電所の汽罐に火を落して置く事は

物凄い暗黑

の地面が現出されたのであるが幸ひにして當日仁川發電所の汽罐に火を落して間もなく

以上も繭の中に籠る事もあると云ふ事である。

同一の運命

に從かれたもの三十年まで十有餘年、時々保持して居た以前の燈を保持して居た處が燈火がも停電となり仁川だけは停電に復し京城の燈火は未だ消え仁川より更に消火されて五時間の停電の歎きを見たのであつたが全く斯かる事の點からは將來は決して悲慘悲慘の事故は出來ないので先づ京城とのと覺悟して置かねばならぬが其代りには一千キロの送電で仁川現在の發電所には目下の處予備分餘裕もあるので夜間動力の停止は解除され晝間三百五十キロの電燈と共に一時に名工場が働いても何の支障もない事になり從來よりは電燈も幾分明るくなつたみが增したとは結構だ、因に仁川の發電所は閉鎖したが市內送電は從來の如く配電板によつて爲され變電一切も亦從前と何等異る處はないと

馬賊騷擾と間島貿易

【龍井】龍井村稅關の調査による隣接國境稅關の輸入額は

	本年	昨年
四月	二三、六一六圓	三三、六九〇圓
五月	三〇、〇九一	四一、五五五
六月	七、八四七	二八、一七五

四月は千七十四圓、五月は一萬千四百六十三圓、六月は二萬三百二十八圓を減ず、次に通過貨物（內地より間島への）貿易品は

	本年	昨年
四月	一五二、七九八	一九五、〇二六
五月	一四九、八七〇	二〇四、八六三
六月	七一、一六七	九六、九一〇

之又四月は四萬千二百二十八圓、五月は五萬八千九百九十三圓、六月は二萬五千七百四十三圓の減少を見るは間島不穩の影響知るべしである、唯反對に間島より內地への仕向け品のみは四、五、六月を通じて昨年よりも增加して居る

白米檢査費用

壹石約壹圓

【仁川】八月一日から白米檢査が施行されるので檢査の爲めにどれだけの手數と費用を要するか又檢査のやり方に依りて資金の運用上に支障を來しはせぬかと言ふ事が一般に懸念されてゐる而して檢査施行に伴ふて

諸費用は入荷、荷造費、人夫賃並に包裝なる叺を使用する爲めに生ずる差額等を加味して少くとも石に付き七、八十錢乃至一圓方に加するさうだ白米は現在の出廻から打算すれば充分の算盤が取れ兼ねるさなきだに一圓の費用が嵩む事になると精米業者としては可なりの痛手であらう聞く所に依れば穀物協會にては近く內地の當業者に向け

値下げ

の運動を起すらしい常局では從來の檢査員の外に十數名を增員し檢査の能率を擧ぐる爲め工場下見を行ふのであるが斯く檢査後に於て至極便利であるが尙檢査の能率を擧ぐる爲め工場に不正行爲が誘ぜられはすまいかとの杞憂を抱く者があるから然し白米は玄米と違つて商標の如何が其の品の品位を左右する事と若し不正な事をすれば直に自己の信用を失墜する結果となる

愚策

を行ふ者もあるまいのでそんな其處は各自の徹底心に訴へて不都合のない樣にしてほしいと加藤穀物檢査所長は語つた百五十萬石の白米の豫約檢査を檢查所に申込みをしたと云ふ之が數だ二十九萬石の白米は仁川の檢査を受ける上に於て幾分賴もしい

防波堤修築請願

【海州】海州府の東海岸は海港として繫留されて居るが、大正六年國庫より五萬圓を補助され府費一萬三千圓を合せ投じて建造せる防波堤が大正八年の激浪に破壞されて今日に至り小陸道會にては防波堤修築の急務なる事を認め四萬圓を全部國庫より支辦され度き旨道當局を通じ總督府に請願したるが、今や道の水産職員の水産職員に親設さるゝ運びと成り斯の東海岸に係る件は今日に至れば一層の結果を期するに至り

安東海運界不振

【安東縣】毎年八九月の交は安東海運界は最繁忙時期に入るを例とするものなるが今年も大豆の下半期に入るを例とするものの汰期を經過したる三の結果汰期を經過したるに內地十鐵の大豆の計は其他の特產物の大豆が穀倉の際で一ヶ年前にて滿ある爲め豆粕の輸出は殆ど皆無の狀態で從つて殆ど總ての船舶は先づ乘其他の特產物の撤廢を告げ又先日來の大出水の爲め鴨綠江上流よりの筏流下の航路を非常に遲らし鴨綠江上流よりの航路も非常に遲く出廻る筈だ、鴨綠江の筏は一百噸內外の船舶にて殆ど閑散を豫想して居れ、而も築地構内輸送に就き船舶の來航するでなければ何れも豫想の如く

木浦開港記念

品評會役員決定

【木浦】今秋木浦に於て開催の開港二十五周年記念府勸業協會物産品評會協贊會の組織に關して官民有志多數は廿七日公會堂に參集し商業會議所會頭を座長に推し品評會々長其他の役員を協議の上會則其他細則を協議した結果左の如く決定し今後着々活動の期に入るべしと

會長 高根信禮、副會長 奈良次郎、支基泰 理事 長野虎太郎、楠村鎌次郎、油谷保三、評議員は府內官民有志五十餘名を擧げ此の內より特別評議員、十名左の通り選任す

堀江吉之助、太田孫三郎、渡邊彌太郎、中宮計太、村上直助、向山伊三郎、內谷萬平、山野瀧三、松井邑次郎、金商燮

軍縮と大邱

軍人曰く寧ろ僥倖

【大邱】軍縮問題で各地とも恐慌の態であつた今日、大邱にたける軍縮の影響を受くる一部商人間の現狀を見るに何れも斷念黙した樣であるが又一部軍人側では平年と異なり毎年四五百名位の徵兵の志願兵を恐慌を感じ居ると聞き本年特に恐慌を感じて居る者もある。本年は一部殘留の者、かく現狀の下に於て兵舍の整頓を見ると恐慌ではあるが給與を受くるは寧ろ僥倖なりと却つて歡迎して居るらしい

乞食收容所の

乞食から先生に

【晉州】晉州慈善會にては社會事業の一端として附近に徘徊する乞食の收容所を設置し藁叺製造技術を習得せしめ自活の途を講ぜしむる目的を以て多數收容せるが成績は頗る良好で現在では一人前の技術を習得し相當の收入を得つゝある者又は藁製叺の成績を擧げて一般に普及せしむる目的を以て其の原料を其の指導者として派出せしめらるゝ乞食あり異狀の成績を擧げつゝあり

滿鐵と儒城溫泉

【大田】儒城溫泉を滿鐵にて經營せんとする說あり、先頃滿鐵河合運輸部長、武下福岡調査課長等の視察あり、次で渡邊技師が儒城溫泉の湧出量調査をなしたるが同氏は語る儒城溫泉の湧出量の調査は以上の如くであるが右目下の處湧出量の調査の結果は左の如くである

湧出量調査

の結果に陽氣の方が約三千石餘にして全部の方が千五百石で兩方合計にしても大した數字ではない、尙此の數字が現在下の鑛滿鐵氏が期待する所の物でもない自動車を以て通するとせば兩面白い問題ではあるが更に交通機關は不完全であるから交通機關を改善して自動車の延長にて大田を使用する者の仕事の冠山なる事と思ふ、大田の方から多く出すから之を本田に備へ知名の士の來田の時は溫泉の方から

一般に周知

をなすの必要があると思ふ、之は是非實現させたい者へである溫泉の東萊、儒城の溫泉は既に釜山の東萊なる事に決定したので儒城溫泉の湧出量が豐富ならば有望であるが儒城溫泉の湧出量は大田としては何とか適當な考慮をなすべき必要がある

牛馬の大喜び

往來で水の接待

【義州】今回平北畜産同業組合では畜産の觀點から義州の中心に無料で給水する水槽を設け往來する牛馬に給水する事にしたが炎暑の折柄とて一般の業者は喜んで居るが一日の牛馬の往來數は百五十頭を下らぬといふ事である

食料品評會と平南

【平壤】朝鮮食糧品々評會は今秋十月一日より七日間京城で朝鮮食料品協會の主催の下に於て朝鮮食料品協會の主催で開催される事となつたが平南道では右品評會に出品見込數は總數、穀類、果物、菓子五、醬油五、酒類、人參サイダートロン二瓶類二具、畜產四、牛肉罐詰二三一、饂飩一、鹽燒魚一人參紅蔘漬一瓶なりと

衛生展覽好成績

【公州】忠淸南道警察部にては衛生思想普及の目的にて六月一日より管內各地に於て衛生模型展覽會を開催せるが各地共一般に好感を以て迎へられ個人衞生思想の喚起は勿論公衆衞生に裨益する所尠からず觀覽者は各地共其の多數にて朝鮮人觀覽者は男女別に見るに男七女三の割合であつたが同警察部では不日江景大田天安、溫陽各地に於て衞生活動寫眞會を開催し大に衞生思想の鼓吹に努むる計畫であると

晉州製叺狀況

【晉州】晉州郡にては數年來農家の副業として叺製造を獎勵しつゝあるが近來製叺熱增し既に買收せし叺五萬枚以上に達せるが目下農繁期の際とて製造は減退せるも本年末迄には六萬枚以上に達する見込である（晉州）

大邱電氣完成期

【大邱】昨年以來市民の呪咀の的となつてゐる電燈はその後會社に於いて懸命に努力しつゝあるので漸く竣工も殆ど完了に近づき舊電燈の據付を經て其竣工の期日は近く一ヶ月程以內に完成する見込みで五千餘燈に達してゐるが五千餘燈に點燈する際にも行かぬ狀態に迫れるものに迫るもの、工事部は本年一杯を要するだらうと。

竹管用材販路

【新義州】近來朝鮮人製竹管用材として安東縣、新義州の兩地より鮮人が各地に輸送するもの頗る增加し鮮人の需要漸次増加

交代憲兵着任

【新義州】浦潮派遣憲兵隊は今回朝鮮軍憲兵隊司令部に交代となつた憲兵中新義州分隊配屬となつた下士以下十名は元山京城經由で廿八日朝着任した（新義州）

煙花デー變更

【鐵原】江原道鐵原公園で開催の煙花デーは當日の雨天の爲め延期の如く餘興を進むることが出來なかつたので三十日夜で改めた、當夜は煙火が打ち揚げらるゝ相で夜は頗る賑合を見るであらう（安東縣）

飯尾知事病臥

【咸興】道內巡視の爲め二十七日出發した北飯尾知事は同夜端川に於て突然感冒に罹り發熱したので七日朝自動車で歸興引續き靜臥中であるから巡視も延期となつた（新義州）

城津學議出發

【城津】二十五日開催の咸北學校組合議員協議會に當地より參加議員三名出席する爲め組合議員は谷口、國京、吉川治一郎の三氏が二十三日北行の宮崎丸にて出發した（城津）

地方集會

▲木浦商工會（安東縣）

七月三十日午後六時半より藤元旅館にて京城兩氏の送別會を催す、二十七日午後六時半より鍋江山旅館に於て開會宴會なりと

地方人事

▲多田榮吉氏（多獅島築港期成會同盟會長）二十七日午後發列車にて築港促進運動の爲め京城へ出張（安東縣）

▲三宅宥次氏（殖銀新義州支店長）二十七日急行にて京城へ（同上）

▲井口文彥氏（新義州製紙販賣課長）製紙用材視察の爲め近く京城元山經由咸興に入り鴨綠江を下航の筈（新義州）

▲古谷虎雄氏（大倶社長）三十日來州の筈（大田）

▲松本誠氏（忠南內務部長）二十八日原田學務課長山本土木課長を從へて來田ホテルに休憩の上大田高女勢地の視察をなしたり（大田）

空前有利の

勸業債券！！

五千圓　當籤通拾圓
壹萬圓　當壹籤二通組　廿一圓
壹萬五千圓　當三籤通組　卅三圓
貳萬圓　當四籤通組　四五圓
貳萬五千圓　當五籤通組　六〇圓
參萬圓　當六籤通組　七五圓

八十六回

送料 壹口二付 拾錢
福岡市博多下呉服町電車交叉點
勸業債券 月報社福岡支店
振替福岡九五五〇番 電話一五四五番

第四期貸借對照表

資産ノ部	
貸出金	六、[illegible]
掛金	[illegible]
證券	[illegible]
有價證券	[illegible]
假拂金	[illegible]
營業用土地建物	[illegible]
未拂込資本金	[illegible]
什器	[illegible]
創業費	[illegible]
現在高	[illegible]
計	[illegible]
負債ノ部	
預金	[illegible]
借入金	[illegible]
諸借入金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
諸未拂金	[illegible]
未經過利息	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
計	一〇、[illegible]
當期純益金	八萬九千八百四拾[illegible]
前期繰越金	[illegible]
差引純益金	[illegible]
合計	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通定時株主總會ノ承認ヲ經候
大正十一年七月廿五日
株式會社朝鮮實業銀行

第三十四期營業報告

資産之部	
貸借對照表（負債之部）	
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
借用金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過利息	[illegible]
當半期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
（資産之部）	
未收入資本金	[illegible]
諸貸付金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
所有物件	[illegible]
公債證券	[illegible]
有價證券	[illegible]
假拂金	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
現金預ケ金	[illegible]
合計	[illegible]
利益金勘定	
前期繰越金	[illegible]
積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金（年九分）	[illegible]
後期繰越	[illegible]

右ノ通リ候也
大正拾壹年七月
株式會社漢城銀行

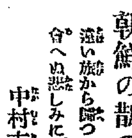
頭取 李完用
取締役 韓相龍
取締役 白完爀
取締役 朱性根
取締役 兪致衡
取締役 張弘植
取締役 韓翼教
專務取締役 ナルワ
監査役 （以下不詳）

朝鮮の鵲の橋

遠い旅から歸つた王子と姫　會へぬ悲しみに涙をながす

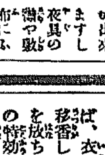
ミツワ家庭常識文庫十一・七

中村吉右衛門談



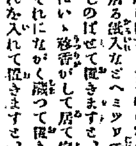
朝鮮では毎年七月七日には、澤山居る鵲が一羽も見えなくなると傳へられて居ります。それは鵲が昔からの慣例で、此の日は皆打揃つて空の彼方に舞ひ上り、羽を合せ頭を並べて、天の川に橋を作るためだといふのであります。その傳說の起原は、昔星の國の王樣に、機を織ることの上手な、そして玉のやうに美しいお姫樣がありまして同じ星の國の或る王子を婿に迎へましたが、婿の王子が素行治りませんので、父なる王樣は怒つて、王子を天の川の北岸から六ケ月も旅して漸く到着し得る程の遠いところへ放逐し、罪の無い姫を、其の反對の南方の、同じやうに遠い處へ流しやりました。これは王子に罪を悔悟させますためで、七月七日の夜ばかりは、雨人が此の天の川の邊に歸つて來ることを許されたのであります。さて雨人は遠い旅を續けて、元來た道を歸つて天の川の兩岸に立ちましたが、渡る思案もつかず、雨人の目からは涙が流れました。此の涙は下界に滝のやうに降つて、家も流れ鳥獸も流されるといふ有樣なので、すべての動物が集つて、災難を遁れる相談をした結果、鵲を空に遣はして見ることになりました。さて鵲が行つて始めて橋を造り、王子を渡してやつたのが、今尙例になつたと申すのでございます。お客さの折にも、日焦もせず化粧崩れもせぬ立派な肌膚に仕上げますには、洗顏入浴の都度ミツワ石鹸を、御愛用なさいますに限ります。それから一般の御婦人樣方が持藥にお用ひになりますミツワ婦人湯藥は肌合を美しくします。

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢え添へ御申込次第進呈



口中村時蔵曰く　夏の御家庭の愛用香水のミツワ花の露でございます。洗顏入浴の湯水に滴して用ひますさ、優雅しい芳香のために、樂しく洗顏入浴が出來ますし夜具の襟や敷布にふりかけますさ、芳香のために樂しく寢まれます。また御來客に出します拭手拭につけますさ、奥床しい風情でございます。

發賣品目錄送呈　東京橋町　丸見屋商店



口中村又五郎曰く　お寢ひになるお召物の袂や、お持になつて居る紙入などへミツワ香囊を一袋づゝしのばせて置きますさ、お出ましになる時にいゝ移香がして居て宜しいものです。それになが〱く藏つて置きますものにはこれを入れて置きますさ、蟲除になりまして宜しうございます。

ミツワ椿油　頭髮の育ちをよくし色艶を黑々さする理想的な髮油　小壜 四拾五錢　大壜 八拾錢

良い匂ひ

香水はつけた時ばかり！！着物に汚點がつき易い！！
◎香囊は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟！！
衣類用・書齋・骨董・其他貴重品、蟲除兼用

◎香囊　みつわにほひぶくろ　定價 一袋金貳拾錢　十二袋入一箱金貳圓

ミツワ香囊は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の溫雅にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小箱の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に佳香を移して、除蟲用の特效あり常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り書籍骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき適品なり。

（現品繪寫圖）

賣捌　化粧品店・藥店・雜貨店・最寄に販賣店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）
發賣元・ミツワ石鹸本舗　東京市橋町四・丸見屋商店

新案特許第五〇八二七號　第五五二八八號　第三〇〇三號　護謨製

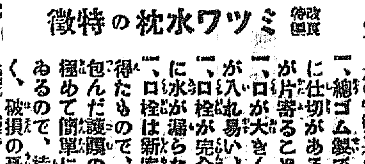
◎ミツワ水枕　みつわ・みづまくら

大阪宗田商店製　改良特價 定價金四圓 內地以外は運賃加ふ

栓口は新案特許の完全なもの故に絕對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります。從來の水枕の多くは破損し易く、締金の所から水が漏つたりする缺點がありまして、完全なものを選ぶに非常に困難であつたのです。所がミツワ水枕は殊に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徴を有して居ます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い
一、口栓が完全で絕對に水が漏らない
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない



ミツワ水枕の特徴　改良特價

斯く優良な特徴を具備した、完全な水枕は、この改良特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶには本品に限るのです。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌　全國到る處の藥舖・洋品店・雜貨店
最寄に販賣店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

◎ミツワ石鹸本舗　東京橋町四　◎丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇　振替口座東京七一〇

七月三十一日(舊曆六月十八日) ▲五黃▲ を折る日 顧み深く萬事を守つて安全 ▲八白▲爭ひ事の渦中に投じて不名譽を蒙る日他人の世話事は一切禁物 ▲四綠▲饗宴ひの調子に乘過ぎては何事もすら〳〵と捗る日 ▲七赤▲高きより水の流るゝが如く障は時にならず不快に陷り易き日萬事平穩
八月一日(舊曆六月十九日) ▲困難の爲に多く知るところ行くべし

夏と婦人

裏山に來て鳴く 小禽の歌を聽きつゝ

俗塵を離れた官舍の庭に 土にまみれて草花いぢり

遞信局長夫人 西村爲子さん

◇一寸市塵を避けた大和町奥手の松林のあたりの住ひである西村遞信局長官舍に爲子夫人を訪れて炎熱九十何度といふ此の頃の夫人の生活振りをきく、爲子夫人も三度目の夏であるが、かねて目が惡いので色眼鏡に強い光線を避けて斯う話られた。

◇「庭につゞいた裏山には種々名も知らぬ珍しい小禽が來て鳴きますし、又此の頭は野桔梗なども小松の間々に咲き初め、夕べにでも庭下駄を穿ふて山へ上りますと、京城市內はおろか漢江あたりの郊外までも見晴らして、住ひ其ものが全く別莊地ですもの此上、わざ〳〵暑いのに汽車旅行を仕樣より、又避暑地生活で狹い家を借りて避暑地で暮しますより、水の熱はありませんが、この現在のまゝの方が幾倍いゝか知れませんので、せめて人目の海なり、山なりに頭を趁ふてお過しになるこの時丈けでも自分共もどつか風光勝れた別莊地に避暑にいつてる心持ちで充分此天與の眺物を感受して過しましよう。

◇私には日課とか趣味とか申しましても若い時分から眼を患つてゐますので針持つ事も又讀書なども出來るだけ差しひかへてゐますから趣味なども自然耳からうける事位に限られ、暇た折には蓄音機でもかけて樂しみます。尚又十數年續いてる女中があつて臺所方面の事は大抵代用致さしてゐますので主人の出勤後は片附け物位をし、大來客やら訪問のひま〳〵には、大抵庭先に出て園藝いぢり致すのが常です。

◇斯うした事も自然目の惡い爲におこつた趣味ですが、土をふるつて種まきから、夕べ〳〵の水やり、さては折々の肥料やりなどゝ全く人の手を煩はすまいと致せば隨分忙しいものです、それに此の趣味から何氣なく土にひざまづいてはよく着物の膝をぬらしますが、それでもやめられませぬ……」と

◇庭前にはダリヤ、カンナ、菊、薔薇、櫻草、サルビヤ其の他數十種の草花が色とり〴〵に咲き亂れ、松の翠深い裏南山の自然美に美しうはへてゐた。

自由を口にする女

畢竟男女接近の機會を築くする爲で 信條がなく何でも御都合主義

近頃は世の中が妙に新舊二派に別れて了つた。一方に高い教育を施す者があれば、一方は新しい思想を鼓吹する者があると云ふ風で、人の頭が新しい頭と舊い頭との二派に區別されて了つた。新しい頭に誇れば舊い頭を貶し舊い頭は新しい頭を嘲ふと云ふ有樣だが、然らば新しい頭が何いか舊い頭が惡いかと云ふに、それは決して一概に言へる譯のものでない。然し茲に考へねばならぬ事は日本人には日本人の人情があり風俗があり道德があることである人情も風俗もその他總ての國情を異にした外國の思想を輸入して、それを其儘鵜呑みにして見た處で、日本人の胃の腑に消化し得られやう筈がないではないか。模倣は何處まで模倣である。此意味から無暗に新しい思想を追ひ廻つて得意がつてゐる人の不徹底さを嗤はずにはゐられない時勢に後れると云ふ言ひ草は、その考へ方を根底に於て履き違へてゐるからの事である成程時勢は日進月歩である。然し何ら時勢が日々進展して行くからと云つて總て高い特色のある日本固有の道を振り捨て他國の思想に沒頭する必要が何處にあらう。婦人に於て殊に然りであると思ふ。外國思想にもそれ自らには捨て難い特色はあるけれどもその思想をこちらへ受け入れる時外國思想の本來の特色が失はれて了つて、日本人の多く墮落の方面に道を誤るとしたならば、新しい思想なるものは一面に於て邪道であるとも謂ひ得やう日本人たる者が何を苦しんでか邪道に彷徨する必要があらう。誤とは謂はぬけれど、自由から女の自由解放を口にして、所謂新しい思想にかぶれてゐる女の多くは畢竟男女接近の機會を築くしやうと云ふ考へ丈けのものであつて深い信條があるのでは素より無いのである危險千萬だと謂ふより外は云ふと誠意がない、信條がない處から何の分別も辨へず、在來の道德を無視して自分達の都合の好ささうな危險な路へ盲目的に驀し込むので、途方もないことである(某教育家談)

兒童に對する 慈愛と慘虐の極端

最近起つた二つの事實

小野さつきと云ふ女訓導が兒童の死を救はうとして自分が死んだ事件と、はづと云ふ幼兒が鬼夫婦の手に殺された事件とは、最近、最も強く人々の胸を打つた重大な事件である。前者は人を愛する犧牲の一念から後者は人を憎む慘忍性の然果で、此の二事件の餘りに反對の行爲であること、誰しも或る何物かを與へられた事であらうと思ふ。

此の慈愛と慘虐との對照はいづれも子供に纏はつてゐる事件で此二事件に依つて吾々は兒童に對する或る行爲を要求され、その決行を迫まられたやうな感なきを得ぬのである。

卽ち吾々は充分の慈愛と思慮とを以て、幼き兒童に對し出來得る限りの保護をしてやらなければならないの痛感させられるのである。まだ僅に十歲の幼兒が、母親の手に依つて慘殺されたと云ふやうな事件の起るまで、我々が兒童の虐待防止を等閑に附してゐたと云ふ事は、文明國である我國に於て甚だ恥しい、又幾十年以前に早く既に動物愛護の叫ばれた地球上に於て、それは餘りに人類全般の恥辱ではないだらうか。

總ての生兒はその親を選擇すると、幸福を要求することの自由を與へられてゐないのである。然し彼等の總ては親に愛されることゝ、幸福であることゝを望まないものはない。親に愛されると云ふ事より外に、何の幸福があり得やう、巨萬の富よりも、金殿玉樓よりも兒童はその親に愛されることを、最も要求してゐるのである。その要求に對して何の自由も權利も與へられてゐない彼等にその自由を與へてやるのは吾々の義務である。

不幸を他に訴へることの出來ない彼等を、その不幸から導き出して遣るのは、吾々の責任である幼き兒童が母親と呼ばれる者の手に慘殺されたことは、甚だ歎かはしい事だ、此の慘虐なる事實の起つた以前に、同じやうな幾多の犧牲者の出てゐる事を考へると、兒童の虐待をなすことの甚だ大切であることを痛切に感ずるものである。

耳と眼

海と水浴

海水浴は普通健康體であれば差支ないが、兎もすると海水中の汚物が耳に入り、外耳道炎を起す事がある、又鼓膜を傷して中耳炎を起すことも屢々ある。故に前に耳だれを病んだ人達には海水浴は寧ろ禁じたい、海水浴に先立つ前に、オレーブ油を滴した脫脂綿を耳に入れ栓をする事である、そして海から上つたら、綿栓をとり耳朶を後に摘み耳の上部に向けて微溫湯の中に硼酸水を入れたスプレー(耳洗器)で洗ひ、後をよく拭ふと安全である、併し海水浴の翌日等に耳が妙にヒク〳〵痛むやうであつたら素人療治は與々も止め醫者に診せるがよい、此外海水は眼にも甚だよろしくないから、矢張り上つたら硼酸で洗ひ眼する必要がある眼は主として海水で日光の爲め刺戟されるので結膜炎を起し、痛みは左程でなくとも充血する、併し外耳道炎になると翌日邊から妙にヒリ〳〵して堪へ難い痛みが伴ふから子供等は醫者を迎へるまで硼酸水の冷安法をするとよい。

山岳旅行の話 (2)

同行者は二三人に限る 携帶品と暴風雨に逢つた時

林學博士 白澤保美

◇次に山岳旅行をするのには同行者は幾許である方が宜しいか、少いがよいかと云ふに、多數であれば或る程種々な障害が起つて來て、豫定の計畫を實行することが出來なくなるから少數なほどがよい。さりながら單身では又安全ではない。一人ではどうしても案內者が入用である。同行者は二三人が丁度よろしい處で、五人以上になつて來ると害があつても益はない。

◇携帶品として是非持つて行かなくてはならぬものは地圖で、之は普通の地圖では唯大體の方向を定めるに過ぎないから其山の實地に就て調査した、五萬分の一位の地圖などが良い、夫には山の傾斜や山林などの有無其他を記載してあるから、それに據れば先づ誤りがない。次は磁石、丈夫なナイフ、ブリキ罐に收めたマッチ、それから蠟燭の丈夫なもの十數尺、藥品は水を飲んで下痢をした際の用意に下痢止め、それに解熱劑、傷藥などが必要で、衣服は洋服でなるべく毛のものがよく、ポケットの澤山あるものが欲しい。チョッキは必要がない、下着はなるべく毛のものかフランネル、メリヤスのチヤケツトに輕い雨具が入用である。食糧は或る山から山に行くまでの相當の食物は勿論必要であるが、其他に豫定の喰物がなくなつた時の用意に發して輕い物、假令ば若の旅行者の用ひた鰹節、餅などが普通品以外に入用で、これは決して他人に渡さず自身で攜帶し身邊を離さぬことを原則としなくてはならぬ。

◇山岳で最も恐るべきものは暴風で、岩石の上から吹飛ばされて墜落することがある。之から寒氣と飢ゑの爲めに死ぬものが多い。山中の寒氣は全く平地では想像の出來ない程のものである。

◇私は先年利根川の上流の山を旅行したが、途中で一晩露宿して、從つて處を越える豫定であつた、其中に大した用意もなかつたが、途中で少し遲れて行つた處が豫定の小屋がなくなつて居る。食物は少しあつたが、其中に雨となつた。高山の雨は普通の雨と違つて寒くて堪らず殊に小屋がないので暖をかけることも坐ることも出來ず、仕方がないので、立木に寄り添つて見たが、さうすると背中から雨が滲み込んで來るのでどうすることも出來ず困つたことがある、山中では雨が恐ろしいものだから若し雨になりさうであつたら先づ岩穴にでも避け、寒氣を防ぐために火を焚いて置くことが必要である。それから突風を避けるには、山頂が危險であるから中腹に避けなくてはならぬ、又增水の恐れもあるから谷川の附近も避ける必要がある。それから暴風雨の際はなるべくそれを避けて張籠もり、步かぬ方が安全である。どんなに強い暴風雨でも二日も三日も續くものではないから、天候のよくなるのを待つのが賢い方法である(つゞく)

苦熱を避けて

京城公立高等女學校 元山臨海教育團

雨の日は疊の上で横泳練習 (廿五日の記)

◇午前の水泳の中頃から雨となる。ほんとに驚いた。せつかく京城から來たのに…でも今に止む事と思ひつゝ歸途水藥品購入を見る。しかし雨はます〳〵ひどくなるばかり絕望!。

◇私共はとう〳〵午後の水泳は出來なかつた。あゝ此のまゝ雨が止まなかつたら……私は心配でく心臟の鼓動が高鳴りして來た。午後は可愛い妹と共に二三時間も遊んだ。夕飯後疊の上で横泳ぎの練習した……足の爪が痛くなる程。

◇夜雨が見えたので玄關に出てみると、校長先生のお嬢樣と原田先生の坊ちやまお二人と三人が下りていらつしやつて、ほんとに可愛かつた。

◇夜床に入る時分雨はひどく降りしきつて居た。明日を思つた時ほんとに淋しい暗い心持ちになつた。私の樣な海坊主は晴日でも海に入らないことはほんとに悲しいのである。床に入つてから又も横泳ぎの練習をした今井先生の見てゐらつしやつた事も知らないで……ほんとにはづかしくて毛布をかぶつたまゝ眠つてしまつた。(第二高女三年生 協子)

校長代理逆上して お門違ひの抗議

道學務課では大に迷惑

崇實中學校紛糾問題は其後柳懋天外三名が例の八箇條の要求條件を提げ京城に赴き種々運動を試み一方學校當局は第一項は校長目下歸米中なるを以て不日同氏の歸鮮を待ちて許可すべく他は要求に應ずる能はずと答へたさうであるが當時某新聞紙は內容を深く探らず全部要求を容れたが如く報道したので是を見た校長代理モーリー氏は是道學務課が何か含むところあつて虛報を敢てせしめたのであらうと邪推し大に憤慨して學務課に對し抗議を申込んで來た騷ぎに水の學務課では大に驚き新聞の誤報なるを懇切に論し學課の態度を明かにしたが生徒の盟休以來相當逆上てゐるモーリー氏は容易に解してゐるらしい樣子である(平壤)

赤痢が猖獗するので 各署で飲食店を取締る

衞生組合の設置を獎勵

府內に於ける赤痢患者は最近激增の傾向あるのみならず症狀惡性にて死亡するものが多いのは誠に寒心に堪えない府內各警察署では衞當局と打合せ患者の發生した家屋の居住者に就き檢便を行ひ現在施行しつゝある檢病的戶口調査を一層勵行して若し容疑患者を發見した時も矢張檢便檢鏡し或は一般飲食物取扱業者特に各市場に於ける飲食物の取扱及清潔保持に注意を拂ひ既設衞生組合を督勵して豫防撲滅に協力せしむると共に未設の町洞に對しては至急之が設置を督勵する筈である

揮發油より發火して

平壤鮮人街燒く

二十八日午後六時半平壤府巡營里六番地日新化學藥品製造所藥劑師金正祚方に於て藥品製造の際誤つて揮發油より發火し紅蓮の如き焰は忽ちにして同家及び隣家魚屋を嘗盡し更に東方に向ひ前後里警察官見張所前大通り左側飲食店に延燒し火勢は益々猛威を逞しうせんとしたが消防隊の活躍と警察部長の指揮宜しきを得た爲め八時三十分漸く鎭火した、朝鮮町目貫の場所にして且夕食前後とて一時は彌次馬殺到し非常に混雜を呈した。損害尠からざる見込であるが目下詳細取調べ中(平壤)

野犬撲殺開始

飼主は注意せよ

十七日仁川宮町に廿一日金谷面に各一頭の野犬が狂犬病に罹れるを發見したので仁川署では狂犬豫防の爲め來る八月一日より同五日迄野犬撲殺を開始する由併して其方法は町內及び畓の上野犬と認めらるゝものを屠場に運び二日間繫留の上撲殺する事になつて居るが此の期間飼犬は鎖につなぐか或は頸輪をはめ置くがよい(仁川)

物々しい支那兵

武裝解除を命ぜらる

吉林省第二混成旅團附步兵少校(少佐)陳某外三名は奉天から京城、元山を經由吉林に赴く爲め二十七日午前七時新義州驛を通過したが其際武裝をなし物々しい武裝ぶりをしてゐたので新義州署では直に之を解除せしめ以後斯る通過の節は斯かる不注意なき樣戒めた(新義州)

橫領事務員

控訴棄却さる

鐵路郵便所に事務員として勤務中二千餘圓を手其他を誤魔化して第一審で懲役六ヶ月の判決を受け控訴した米田登(三)に係る橫領事件は二十八日覆審法院前澤裁判長から控訴棄却の判決があつた

不渡小切手で

懲役二年

府內明治町にて貴金屬寶石業を營んで居て不渡小切手を振出したと云ふ藤澤惣太郎の橫領、詐欺事件は覆審法院前澤裁判長係で審理中であつたが詐欺の分は證據不充分として無罪橫領罪として懲役二年に處する旨二十八日判決があつた

二階から落つ

二十七日夜八時過ぎ京龍館二階手摺から花道へ子供が落ちたので見物人が拾ひ直に附近の醫者を運れ込んだが子供は漢江通り三番地山田菓店の子(三)で頭部に大分負傷したが幸ひに生命に別條無かつたと

自轉車衝突す

二十七日午後一時四十分光熙門行電車六十四號が永樂町派出所を發すると觀水洞一四五崔泰順(三)が自轉車に乘り軌道を橫切らんとして衝突し自轉車の大部分を破損し崔は足部に輕微な傷を負ふた

お寺と教會

▲妙心寺(長沙町)卅日午前九時より明治天皇祭讀經、引續き碧嵒錄提唱
▲本願寺(本町四)同日午後八時より明治天皇御十年祭法要並に御理想に就ての講話
▲京城組合教會(南米倉町)同日午前九時日曜學校、十時禮拜說教『神人間の道德』(長谷川牧師)午後八時卅分聖書講義
▲メソヂスト(旭町二)同日午前十時『不徹底なる懺悔』中村牧師、午後八時『精神的徒勞生活』

ビールの肴

手輕に出來る物

これから奧樣方がお惱みになるのはビールのお肴ですさつぱりしてゐるからと云つて水菓子では餘り氣が利かなさすぎますし、と云つて煮燒きした濃厚いものは、夏向のものではありません、矢張りいくらかは鹽氣の、それでゐて手のかゝらないものが一番でせう。

◇先づ手輕な處から云へば佃煮、海老のあられ、鹽雲丹、鯛先鹽をほぐして味淋で味付けしたおぼろいか小鯛の酒に漬、このわたを乾燥した乾このこ、白魚を乾燥して筏形に延ばしこれに味付けした白魚いかだ或はたゝみ鰯等で變つた向へは鯛の燻製なども良いかと思ひます。

◇さつぱりしてゐるのは甚句見酢と云ふ種々な野菜を細かにして、甘酢で程よく漬、これに黃菊をあしらつた漬物で、鳥渡手數ですが海もずくの酢のものなども氣が利いてゐます。この調理法は海もずくを熱湯でざつと湯ぬきし布巾で水氣をとり、縱橫に庖丁を入れ、更に鹽と酢に浸して試巾に取つて程よく適宜の器に盛り、味淋一杯と砂糖一杯とを鍋で煮立て下して酢と醬油を加へて味つけした汁をこれへかけ、卸し山葵か生薑を添へて出します。

◇斯う云つた趣きのものでは他に鮑と云ふのがあります。これは鮑の軟骨を遞いて白紙のやうにしたので一度湯がいて三杯にして召上がります。

◇鑵詰では鮑か帆立貝の柱で、貝柱はその儘小丼へ取り、山葵を一と摘みも添へて三杯にしますと美味しくなります。これは皆食料品店にある品ばかりですから、何時でも間に合ひ重寶だらうと思ひます

最新刊
朝永三十郎 カントの平和論 一、六〇
松本悟郎 哲學の話 一、三〇
京田三夫 衛の科學 一、三〇
同 山の科學 一、五〇
須藤鐘一 人間良史 一、九〇
長岡襄夫 最後の一線 一、九〇
高野從誠 愛の極み 一、二〇
大泉黑石 老子 二、七〇
京城 大阪屋號

千鳥正宗 江井ケ島酒造株式會社 京城出張所

京日案內 五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 增一行每に貳拾錢增料金八前

株券 金融 自九時至五時 日步安く親切迅速 御會次第御返信 電話本局二〇四〇番 明治町一ノ七六 竹下

株式 有價證券其他金融但株券は京城大阪建株に限 詳細は面談又は電話本局三〇〇二番 京城黃金町二〇五ノ八八 大正企業株式會社京城出張所

尋犬 ポインター雄にして牝 全身に濃茶斑點無數有り 見當り者に相當謝禮 龍山鐵道社宅 武智

有給 男女社員招聘 但し內地人に限る 希望者は履歷書攜帶來談 東亞生命支部 大和町

貸家 場所は至極便利、倉庫附 事務所向、會社 京城岡崎町七番地 苫米地造酒彌 電話龍山二四八番

讓店 西洋洗濯店 市內目拔の場所 但し至急讓りたし 姓名在社

恩給 證書引換へ現金渡す規定書送呈 退隱料立替 電話三二六番 二百六番地 西村商會

貸家 電車通至極便利の場所 岡崎町工場倉庫事務所 付百五十坪貸家あり家賃面談の事 京城岡崎町 朝鮮製菓株式會社

貸店 數軒 場所府內唐珠洞 申込所 黃金町二丁目 正材木店 電話一一四八番

男兒 生後二ケ月血統正しく發育良好の男兒御希望者に讓りたし 姓名在社

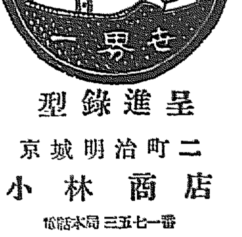
店員 文筆の出來得る者市內に確實なる保證人を要す 希望者は京城南大門通一丁目 電話本局一七〇番 日比商店

古物 どんな古物でも御報次第參上精々高價で 電話本局二九〇番 京城旭町一ノ三 三二堀切商店

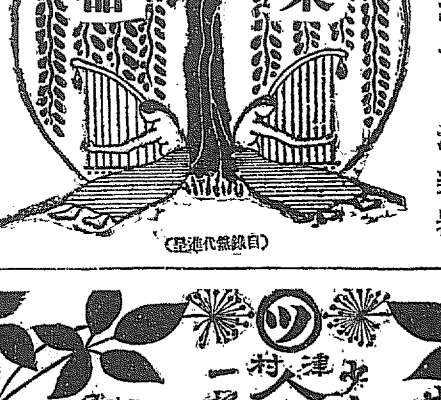
店員 年齡二十歲以上高給にて雇入れたし保證人を要す 希望者は來談あれ 電話龍山五〇〇番 屋商店

賣却 メリケン粉空袋一枚金拾五錢 京城明治町 木村

コバヤシ 呈進錄型 京城明治町二 小林商店 電話本局三五七一番 振替京城五九三番



▲夏季の御家庭に京味を添へる洋樂器
洋樂器 蓄音器 活動寫眞 治療器具 電氣器具
京城本町 日本蓄音器商會 釘本洋樂器店 電話本局一二八三 振替京城六八四番
(自錄無代進呈)



東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉 蓬萊館は客室完全貸間あり 釜山から自動車一時間

TUYOL ツヨール 治淋新藥 藥學博士五士實驗鑑定

◎胃腸病 胸腹痛み、食欲不進、吐瀉、下痢、胃痛、中毒 山田正路丸 大連東昌洋行 日露戰爭に征露丸の名に依り知られたる胃腸病の持効藥なり、消化力強大なれば無病の人も常に之れを服せば胃腸を健全にし肺を強くし流行傳染病を豫防す 販賣所各地著名藥店にあり 山田賀籃堂製

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品 あらゆる謄寫機に卓越せる 國際式謄寫機 謄寫版界最高の權威 特徵 舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり 附屬品 インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、タイプライター原紙、毛筆用原稿インキ其他消耗品一切 時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事をカタログ御報次第送呈す 京城日報代理部

品本位 かねあ あ印うに 品質精撰 滋養豐富 消化ヲ助ケ食慾ヲ增シ夏季食膳ニ欠クベカラザル好個ノ逸品ナリ 類似品模造品あり商標に注意 到る所の食料品店乾物店罐詰店に販賣 製造元 下關市 旭安本店

支店及出張所 京畿道 忠清北道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尙北道 慶尙南道 黃海道 平安南道 平安北道 江原道 咸鏡南道 咸鏡北道 右の外內地、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候 資金を造るには當行の「積立預金」に御加入なさい。一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行 頭取 有賀光豐 營業 京城南大門通二丁目 年賦又は定期償還方法に依る動產資金貸出の外一般銀行業務を取扱申候

津村人蔘王丸 良藥は口に苦し 甘い葡萄酒の一杯と共に一粒を召せ 經濟にして効果數倍 卽ち一擧兩得 京城本町 津村兄弟商會

內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目永樂町通り 本田病院 院長 本田建義 附屬 京城肛門病痔疾療院 (入院隨意)

▲二黒▲東方へ先勝▲曇る日　進退共に注意が肝要旅立見合せ
▲三碧▲進歩を意味する日にして不快かちに終る然し努力にするが利益
▲四緑▲過激な事は愼まれて無難なり
▲六白▲足許の狂ふ事ある日何事も時に驟雨を恐む大事は翌日延しが妙
▲七赤▲入代り立代り損客の來る日
▲一白▲穏やかにして成功の日急ぐ事を得る日
▲二黒▲計畫を誤りて財物其身を離る▲日の始終も宿を保つことが肝要
▲三碧▲複雑な問題を持込まれて何
▲火曜日▲辛丑▲二黒▲暗劍未申▲友引▲翼宿▲破
▼五黄▲逆運を意味する日
▼六白▲向上發展大成功の日勇氣を鼓して進めば何事も
▼九紫▲…一日中活に愉快に過し得る
▼一白▲他所目には善く見えても

全鮮に亘つた暴風雨の被害夥し
列車不通となり――電信線も通せず　船舶沈沒し――山崩れ家屋崩壞す

二十四日の夜から降り始めた雨は日毎に帶を濡らして殆ど小歇みも無い有樣であつたが二十九日に至り京城地方も諸種の被害を蒙る程に成り洪水の如きも二十八尺程度に増水し龍山附近の人々は日夜脅威を感じさせられてゐるが、此雨は鮮內各地方にても降り續き被害も時と共に加はつてゆく

漢江危險に瀕す
午後五時頃が危險　又三年前の慘禍を見るか

漢江增水は漸く危險の度を加へつゝあり元町四丁目に於ける測定は午前七時二十六尺二寸、八時二十六尺八寸、九時廿七尺三寸十時二十七尺七寸に達し正午二十九尺午後二十九尺九寸に達し尚增水しつゝあり、人道橋下は同時刻二十八尺で後二尺を增水すれば堤防上を越へるに至るべく前回の洪水に浸水家屋四百餘を出したに比し午後一時三十分既に一尺一寸に增したので今朝の降雨は六時間後の午後五時頃に到れば或は前年の如き慘禍を招來するやも知れずと龍山警察では非番召集と龍山消防隊員と協力し警戒に努め工兵隊では何時でも出動の準備が出來て居る、

府內被害

又東大門外廣熙門附近は低地に五尺に達し住民を救出して艇船で連絡を取り春川は二十四尺八寸加平は二十三尺五寸楊州十九尺五寸であるが時々刻々に增水しつゝあるので警戒に努めて居る

麻浦方面

麻浦方面は二十九日午前三時に二十二尺五寸出水し、床上浸水家屋十二戸を出し、午前六時には二十五尺八寸となり浸水家屋累計二十一戸を算した

五日間の被害總勘定

中にはカラリと霽れて又燃け付くやうな暑熱が襲來する見込である

全南被害
全南知事よりの報告

全南知事の總督府に報ずる處に依れば二十四日夜來暴風雨續き今日（二十九日）迄の被害判明の分は漁船の沈沒二十六艘に達し行方不明內地人八名鮮人二十名、鮮人の死體一つを發見し家屋の倒潰常山普通學校外十六戸半壞百十九戸其他建物全壞六十二戸半壞九十五戸に達した」と同じく忠南知事より「鳥致院河の增水九尺に及び（廿八日午後六時）市街地の分滿流に包まれ浸水百五十戸堤防破壞し橋梁流失の恐れあるを以て警察消防隊を總出し目下救護警戒中」との報告があつた。

水原の豪雨

二十九日午前十一時水原發京畿道農務課宛電報に依れば水原管內の大部は數日來の豪雨の爲出水數尺に達し農作物一般に被害甚大なる見込にて目下調查中の由

漏電多量の爲め鮮內電線不通となる
電報は從つて遲延を免れぬ

京城郵便局電信課員の談に「數日前の暴風雨の爲め、二十九日午前十一時から內地各線並に鮮內電信線中釜山、大田、公州、慶南晋州、群山、線路は漏電多量の爲全部通信不能となつた從つて同方面への電報は多少遲延を免れないと

大連埠頭で眞正コレラ發生す
した英國汽船の火夫發病　營口にも續いて發生した

二十六日上海から入港した英國汽船キャムイン號火夫一名二十七日夜發病し二十八日朝檢鏡の結果眞正コレラと判明した又營口では支那汽船乘客一名二十六日朝死亡せるに就き檢鏡の結果之れも眞正コレラであつた斯くコレラは上海方面から埠頭に來り傳播し來るに依り滿鐵衛生課と海務局とで防疫方法を研究中であるが先づ支那人苦力に對し强制的に豫防注射を執行し船舶乘客の檢疫を開始した（大連電報）

自轉車乘逃げ
被害額五百圓以上

府內當信町四九四番地當蠶業科二犯徐南山（二三）當時住所不定同三犯李元根（二七）右兩名は共謀の上府內各所で自轉車の乘り逃げを常習として數十臺を盗んで遊興に費消して居たが去る二十四日西大門署に檢擧されたが被害額は五百圓以上の見込であると

水原西湖横溢し
水原軍浦場間線路崩壞
烏山では炊出して乘客に給與辛くも命を繋ぐ　復舊の見込立たず

二十七日來降り續く雨は二十八日夜に掛けて益々其量を增し南鮮地方の諸川何れも增水し一部は鐵道線路を浸ひ京釜線は二十九日朝來全然不通となつた、被害箇所、水原驛軍浦場驛間線路基礎二百五十八間、西湖附近の線路枕木八本の間線路流失し尚同驛間に四十鎖は水中に沒し三十四鎖は線路崩壞し午前七時南大門驛發釜山行列車は現場より十一時三十分北行列車に變更し折返し北行し更に二十九日南大門發釜山行一列車は烏山驛に立往生中附近の線路は浸水に隱れ、驛構內プラットホームにまで浸水し釜山に向け引返さんとするも烏山、西井里間の線路崩壞の爲め進退谷まり乘客は漸々濡れ列車を沈め行くので上下大混雜を極め烏山驛では炊出しを開始し乘客に分與して居る、今回の洪水は益々增加する見込で復舊の見込立たない、

二十七日朝來不通となつて居た京元線の線路も土砂崩壞復舊工事は二十八日夕刻全部の開通を見同夜急行列車より運轉開始した

實によく降る
七月に入つて約四百粍
然しもう永くは續かぬ見込

一時は旱天續きで植付が出來ぬなど大騷ぎをしたが此の月になつて實によく降る、殊に此五六日は實によく降る、お蔭で各地にもお定まりの出水被害が持ち上がつて居る事は別項の通り京城測候所では語る

七月中旬から下旬は朝鮮の雨期であるから毎年此はよく降る昨年に比べると中旬迄の雨量は今年の方が多いが下旬は昨年の方が多い、然し總雨量から云ふと昨年は七月一ヶ月三百二十六粍であるが今年は去る一日から二十八日までに三百九十四粍も降つて居る、即ち昨年の雨量より約七十粍も多い譯である、七月に入つて最も雨量の多かつたのは去る十六日で九十六粍に達した、此雨は殆ど全鮮に亘つて居るが大體に於て南鮮地方は少く京仁以北が激しいやうである、目下雨雲は本州南岸方面が高く朝鮮から滿洲へ行くに從つて段々低くなつて居るが高氣壓は漸次東へ朝鮮の東海岸へ上陸すれば天候は回復する、然も既に本日（二十九日）あたりから晴候が見え出たので一兩日

「內地の歌」當選歌詞發表
一等なく二等當選者は京都商業實修校の教諭

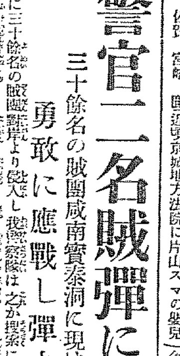
朝鮮總督府で募集した內地の歌は左記の通り入選決定夫々賞金を贈與することに決定した

一、一等　ナシ
二、二等　賞金金貳百圓　京都市立商業實修學校教諭　梶原壽一
選外佳作
一、賞一百圓　木浦公立高等女學校教諭　吉永ヨネ
二、同　大田皎皐町　松本伊和男
三、同　東京市芝區櫻川町一下羽方　山田利貞
四、同　東京府下瀧川町中里四四〇　吉田白村
五、同　同　三八五　下川碧山

二等當選者　梶原壽一氏

二等當選（賞金二百圓）「內地の歌」
（本府採用歌詞、多少原作より歌詞を修正せり）
京都市立商業實修學校教諭　梶原壽一作

一、朝日さし出る東海の　波うらゝかに行く船は　樂しき旅の夢載せて　早くも着けり下の關
二、門司とむかひて港なす　はとばの榮を後に見て　東へ走る我が汽車の　窓に展くる瀨戸の海
三、嚴島過ぎて鞆の浦　錦帶橋の名に著き　岩國過ぎて廣島は
四、鹿島近き吳港に　海を彩る軍艦　龍宮殿をさながらに　浮かぶ廻廊は
五、岡山過ぎて姫路には　空に聳ゆる白鷺城　綾ひ行く須磨明石　綠の松に白き砂
六、大船小船集ひよる　神戶港に隣して　黃金花咲く大阪の　空は渦卷く黑煙
七、山紫に水清き　京都は御所を始めとし　名所舊蹟數知れず　先づ詣で來ん比叡山に
八、奈良は春日社東大寺　三笠の山に出づる月　寧都の跡の懷かしく　仰げば悲し鹿の聲
九、伊勢の大宮伏拜み　五十鈴の川の源遠く　鎭まりいます內外の　御國の榮祈るなり
一〇、熱田神宮います　名古屋は物産豐にて　名高き金のしやちほこに　城の櫓もきらめけり
一一、濱名の湖もいつか越え　天龍大井富士川と　逆卷く波の川々を　渡りて遊くや靜岡市
一二、三保の松原右に見て　左手の窓にそゝり立つ　富士の高嶺の頭さに
一三、熱海箱根の溫泉巡りや　江の島行くも興深く　鎌倉の古寺とぶらへば　松に答ふる夕嵐
一四、百貨集る横濱は　出船入船にぎはしく
一五、東京は帝都の地　文化の華は盛りなり　千代田の城のゆるぎなき　玉の宮居を仰ぎつゝ　盡きぬ名所にあかぬ日を　數へて惜き名殘かな



選外佳作　吉永ヨネ子

內地旅行唱歌
（選外佳作ノ一）
木浦公立高等女學校教諭　吉永ヨネ

一、聖あまねき大御代に　波もをさまる玄海を　內地の旅に憧れて　渡れば近し下の關
二、汽車の窓より眺むれば　山は綠に水清く　みのり豐けき土地のさま
三、瑞穂の國の名もゆかし　大島小島おもしろき　瀨戸內海をたゝへつゝ　嚴島岡山すぎゆきて　仰ぐ姫路の白鷺城
四、白砂青松打ちつゞく　明石や須磨の波の音　きゝつゝ行けば貿易の　商賑ふ神戶港
五、大淀川の川口に　大阪高樓立並び　商工業の繁榮に
六、三笠の山の月のかげ　奈良の舊都を訪れて　春日神社や東大寺　大佛殿を拜まばや
七、大和の國は古の　史蹟にとめり名も高き　吉野の山の櫻に
八、京都は山紫水明の　一千年の都の地　花をたづねん祭ならば　名所舊蹟數多し
九、夕日に映ゆる琵琶の湖　彼の瀟湘の八景を　近江の國に偲ばせて
十、桃山御陵をふし拜み　三井寺の鐘ひゞくなり　五十鈴の川に身を潔め　大神宮にぬかづきて
十一、名古屋の城の金の鯱　讚さん身の幸國の幸　日に輝けり東海の　そらに聳ゆる白扇の　富士の高嶺の朝ぼらけ
十二、箱根の嶮のトンネルを　すぐれば京し相模灘　鎌倉山の星月夜　覇府の跡を弔はん
十三、出船入船絕え間なき　橫濱港を後にして　いそげば此處ぞ帝國の　首都と輝く東京市
十四、仰げ千代田の宮城を　み代の榮を讚ぎて　松のみどりの影ひたす　二重橋の秋よ
十五、みよや都の賑はひを　いらかの波の果もなく　遠けくつゞく不夜城に　文化の華をあつめたり
十六、隣八州の野の狹の　日光山の紅葉も　訪ひて休めん五百里の　樂しき旅の杖と笠

入選歌は作曲して普く一般に口唱させたい
應募區域が廣汎であつた　朝鮮の同胞に內地宣傳
情報委員會幹事談

當府で募集した內地の歌は豫て東京なる芳賀文學博士の手許で審查中であつたが此の程完了したので更に本府情報委員會で協議の結果二等二百圓一人を入選とし右の外佳作五人に對しては特に各百圓の賞金を贈與することゝしたが其の他の應募者諸君に對しても朝鮮の同胞に內地事情を紹介するため特に努力を拂はれた點を深く感謝する次第である。

歌の應募數は合計百六十通で數の上から見れば餘り良好の成績と言ふ譯には行かないが他の一面から見ると應募の區域が非常に廣汎で能く行き渡つて居たと云ふ點である此の廣く行渡つて居たと云ふ事は歌の募集と云ふ事に依つて內地の人々に朝鮮を認識せしめ得たと云ふ事が出來るのであつて朝鮮紹介上間接の効果大なるものがあると信ずるのである

而して之を地方別にすると朝鮮二十三通、內地の百三十三通、臺灣の二通、滿洲及上海の各一通であつて內地で全く應募のなかつたのは長崎、埼玉、千葉、奈良、秋田、富山、鳥取、佐賀、宮崎、鹿兒島、沖繩の十一縣に過ぎない。應募作の內容は概して纏つたものが尠く餘り冗長に失したり或は單に名所舊蹟を羅列したに過ぎないものがあつた此中には全然歌を爲さざるものもあつた此等は畢竟研究の足りないのと募集の趣旨を能く呑み込んで居ない結果ではあるまいか

審查に就ては最も愼重な方法を採り特に其公平を保つ上より應募歌は一々氏名に代ゆるに番號を以てし特に印刷して當府情報委員會委員數十人の人々にて豫選を爲し之を東京に送り芳賀博士の銓選を願つたのである

幸ひにも博士は非常の熱誠を以て豫選歌全部に亘りて一々綿密なる審查をせられたと云ふ事は應募者諸君にも滿足を與へた事と信ずるのである。

入選の歌は更に斯道の大家に委囑して作曲し朝鮮內各學校は勿論一般の人々にも廣く口唱して貰ひたい希望であつて之に依り朝鮮の人々に對し內地の狀況の幾分でも紹介し得たならば朝鮮統治の爲誠に幸慶と云はねばならぬ。

我警官二名賊彈に斃る
三十餘名の賊團咸南寶泰洞に現はる
勇敢に應戰し彈丸を射盡す

先頃咸南甲山郡に三十餘名の賊團が鴨綠江對岸より越入し我警察隊は之が撲滅に努め一度は包圍に成功せんとしたるも賊團は漸く普惠面山鎭里より對岸に逃走し更に鴨山里上流より越入し來り大坪里附近密林を通過の際二十七日午後四時頃共に一名を同里に派し部落民に糧食を要求したる事判明し胞胎山里駐在所々員は即時出動したる以下六名及普惠洞よりの應援者二名と共に同方面に出動二十八日午前四時半頃賊は不意に胞胎山里を包圍亂射したるを以て殘留員三名は最も勇敢に應戰し各自携帶の彈藥を射盡し松原巡查の如きは更に拳銃を以て應戰死守した伊藤部長巡查は大坪里に賊彈を避け引返す途中賊に狙擊せられたるも之を擊破し駐在所に到著發砲し協力戰三時間にして之を擊退した交戰中賊一名を斃したるも殘留員中井上李兩巡查は不幸にして賊彈に即死した賊は遂に大坪方面に退却せしを以て同所員は引續き追擊中なるが惠山署は急報により警察部長西山巡查部長を總出し追擊中なり而して我射擊四百餘發と賊の遺棄せる彈藥一、彈丸五十發を發見押收した（咸南電報）

寡婦の嬰兒殺
懲役二年を求刑す

近頃京城地方法院に片山スマの嬰兒殺しを始め數多の嬰兒殺し事件が公判に附せられつゝある、被告は全北金城面芳忠里宋氏（五）の寡婦であるが飲食店を營む爲に漣川郡北面白順誥（二）を雇入れたが一緒に誑され遂に姙娠するに至つた、本年三月三十日自宅にて女兒を分娩したのに持てあまし世間體を恥て一層の事無き物にせんと嬰兒の鼻口を壓して殺し、死體は白が風呂敷に包んで約一丁を距る金城川に投込んだと云ふ殺人死體遺棄事件は京城地方法院野村裁判長、武、花村兩陪席、奈良井檢事立會二十九日公判開廷、檢事の宋氏二年、白一年の求刑があつた八月一日判決する旨言渡された

悲觀して劇藥を嚥む
夫と喧嘩して

府內太平通二の三五一番地旅人宿平塚末松の妻李姓女（三）は今から十數年前結婚して夫婦仲も至極圓滿であつたが二十八日午後六時頃夫と些細な事から痴話喧嘩の揚句浮世を悲觀してモルヒネを多量に嚥み苦悶して居るのを發見され田中丸病院に入院治療中であるが生命には別條ない

後妻殺し
犯人逮捕さる

一時行衛不明となりて潛伏した慶北の後妻殺し犯人朴來英（二）は各方面よりの鑑定の結果犯人なりと判明し遁走したので龍山署では道警察部と協力搜查中犯人の一人第一江原道鐵原郡西面大光里朴英濟方に潛伏し居る事を突き止め鐵原署に手配し風を喰つて平康より逃亡せんとした所を逮捕さる

不義の胤を宿し
婚家で出產して壓殺した
檢事懲役二年を求刑

楊州郡永中面城洞里崔芝桃（二）は昨年三月高陽郡一面池里金在浩と結婚したもの、所夫金が幼少なので同衾してゐなかつたのに腹が段々膨れ出したそれは結婚前他の男と私通して居たので懷姙と判つたが今になつて何うすることも出來ず隱へて居る中八月十日午前十一時頃恰も家人が不在の時男子を分娩したが泣かれては大變と掌で嬰兒の口を蔽ひ窒息死に至らしめた、死體は裏手の松林中に埋めて罪跡を葬り去らんとしたが發覺され京城地方法院公判廷に廻された、裁判長は野村部長、茂、花村兩陪席、酒井檢事係で二十九日審理され檢事より懲役二年の求刑があり判決は八月一日の豫定である

紙幣僞造
を種に騙る

平安北道定州郡生れ府內紅把洞二〇內金成旭方止宿金石元（三）は素燒に贋紙幣を張り其中に吸入器を据え付け、其箱に紙幣大に切つた普通の紙を入れ吸入器に點火すれば化學作用で朝鮮銀行券と變ずると稱し贋物の一圓紙幣を出して見せて誑し證據使用して見よと無智なる鮮人を騙して金錢を詐取せんとして發覺され試驗して見せて居る處を鍾路署刑事に發見され二十八日逮捕された

學校當局の失態から
遂に兒童を殺す
ブランコ遊びの最中に此の椿事　父兄側に批難の聲が高い

全北宮川公立尋常高等小學校三學年兒童岩崎愛子（二）は去る十九日數名の學友と共に運動場に於いてブランコに乘つて遊んで居る中何うした機みかブランコの支柱が折損し其下敷になつて無慘にも即死を遂げた他の兒童は幸ひにして無事であつたが一時は校內上を下への大騷ぎであつた右のブランコは昨年の春建設したもので支柱の根元約七寸折損の原因は支柱の腐朽して居た爲めらしい、右について父兄側では問題のブランコは昨年春他の場所にあつたのを今の場所に移したのでまだ一箇年半にしかならぬが移轉の當時當局が腐朽の有無や今後幾年位使用に耐えるかといふ事を調查しなかつたは手落ちである、折損の原因は支柱が腐朽して居たためで既に大分以前から非常に動搖しつゝあつたさうである、斯んな危險なものを何等の方法をも講ぜず平氣で兒童に使用させて居たのは學校當局の大失態である、春秋の筆法を以て云へばブランコの爲めに兒童が死んだのでなく實に學校當局が兒童を殺したのである、然るに當局は椿事の原因も闡查せねば遺族に對する慰藉の方法も講じて居らぬ、無責任も茲に至つては極まれりといつてよい。倚憐死した兒童の一家は當局の不注意からかけ替のない一人娘を無慘に奪はれて了つたので悲嘆の淚に暮れて居るが家長の岩崎氏は溫厚篤實の紳士なので愛娘の不慮の死に當面しながら別に當局を怨んで居る風も見えないと――通信の報じてをく

寶生流
宗家歡迎演奏
來月五六兩日公會堂

今回當地寶生流謠曲師範及び有志の懇請に依り同流家元寶生重英氏來鮮のことゝなり同氏は一門の耆宿たる武田喜男、今井竹二、大坪多喜雄の三氏を伴ひ本月末來京八月一日大邱同五六兩日京城七日元山に於て素謠並に仕舞を演奏せらるゝ由京城に於ける演奏會場は長谷川町公會堂にして番組は左の通りなり尚入場券は南米倉町、本町、京城通信部並に當日公會堂入口に於て分賣すべく時間は勵行する由

番組

八月五日午後六時始▲素謠▲隅田川寶生重英子方武田喜男▲今井竹二大坪多喜雄▲船辨慶武田喜男外▲判官大坪多喜雄▲今井竹二寶生重英▲仕舞。八島武田喜男▲玉の段寶生重英

八月六日（日曜日）午後一時始▲素謠▲鞍馬天狗今井竹二武田喜男大坪多喜雄▲安宅寶生重英大坪多喜雄▲今井竹二武田喜男▲仕舞。笠の段寶生重英▲天鼓武田喜男

電車と自轉車

廿八日午後七時五分新龍山行き電車九七號が南大門通り五の八五番地を進行中自轉車で疾走し來りて衝突した成町六八番地郵便局配達夫伊藤吉（一）は顏部に打撲傷を負ふた

狼藉して檢束

當時住所不定無職金洛鎭（三）は廿八日午後九時頃泥醉して光熙門外新堂里を徘徊し巡察中の巡查に對し亂暴を働き始末につかないので東大門署に檢束され說諭の上放還された

人參湯

二十八日午後七時南米倉町のえびす湯で三十位の內地人の妻君と六十位の鮮人女との大喧嘩があつた▲オモニが鮮語で惡口を云つたのを都合わるく妻君が鮮語を知つたので口論となり▲果は大立廻りを演ぜられんとしたが妻君は手を出して摑み合ひも出來ぬので口先の喧嘩のみで濟んだ▲傍の奧さん達『朝鮮語を知つて居るのも善しあしですよ知らぬが佛ですからネ』▲こんな處に佛をクッツけたものだ▲これも二十八日午後八時一人の靑年が永樂町俥留場に立つて居ると妙齡な女がツカツカと寄つて來て『あなたは何處までお出でになるの……貴方は何處にお勤めになつて入らつしやるの』と慇懃に訊くので其靑年急に色男になつた積りで居ると▲後から色情狂だと判つたので苦笑しながら、何のコッた、莫迦々々しい

けふのメモ（三十日）

▲日曜▲己亥▲赤口▲陰曆六月七日
▲明治天皇祭遙拜式（午前十時より南山天滿宮境內）
▲在鄕軍人第五分會發會式（午後三時より公會堂）
▲汽船運賃引下協議（三十一日午後二時公會堂）

自彊術施術

過般來鮮以來京城中の自彊術大家高橋繁治氏は今回旭町の丸旅館より倭城臺俱樂部に移轉し毎日午前八時迄は總督府各幹部の官邸に出張し同八時より午後三時迄は同俱樂部に於て一般の依賴に應ずべく胃腸病の如きは約二週間にて全治すべしと

體質改造劑の橫綱
精力素
發賣元　東京芝公園市　國民體力改造同志會
全國藥店にあり　一日僅に四錢　雜誌「無病强健號」進呈
これを常に用ふれば如何なる病弱者も强健となる

「スグに卓効ある理由」
▲消化力最も强大なる本劑は根本的に胃の機能を旺盛にし、消化力を增進する二大主劑に、數種の高貴藥を配和せるが故に、服んで直に胃を爽快にす。今試みられよ!!
全國各藥店に有り品切れの際は直接に本舖へ御注文あれば直ちに御送藥申上候
價格　參拾錢・五拾錢・壹圓・貳圓・參圓
本舖　大阪東區船越町　田畑保藥房
強胃消化錠

移轉改名御披露
拜啓時下炎暑難凌折柄各位愈々御淸穆の段奉大賀候扨て弊店儀家屋の都合にて暫く休業中の處今回左記の處へ移轉開業仕り候に付ては材料庖丁に充分の吟味致し設備萬端も改造を加へ精々御客樣の御機嫌相伺候間何卒舊倍御引立の程伏て奉懇願候
仁川仲町二丁（元俵屋旅館跡）
會席御料理　うなぎ　天狗　主人敬白
（電話六番）

朝鮮總督府專賣局製
紅蔘
定價　三十七瓦入　金二圓九十錢　七十五瓦入　金五圓四十錢
鮮內送料三十錢　內地送料四十五錢
用法　一匙を湯吞茶碗に入れ沸湯を注入し能く攪拌して一日三回宛服用すべし砂糖或は牛乳を加へ用ゆるも差支へなし
近世高麗紅蔘は政府の專賣品として專ら支那に輸出し內地は勿論朝鮮にも供給せず然るに近來頻りに專門學者の注目研究する所となり其効驗嘖々傳唱せらるゝに至るや內鮮人の渴望する者頗る多きに拘らず之を得るに途なきに於て內鮮人の需要に限り特に高麗紅蔘を廉價に供給し古來より特有の天惠を頒たるゝ事となれりしかも浸出法や其他の方法では時間や手數を費やす事尠からず生活を要する現社會に適當ならざるによりて殊に執務旅行等の場合にも極便に服用出來るよう高麗紅蔘を粉末に製したるもの今度弊部に於て特約販賣することゝせり
合資會社　京日代理部
京城
振替京城三〇〇番　電話本局長六〇〇九番　二七四八番

職業
特約店募集
專賣特許商標實用新案　男女在宅可　來年中無休販賣　確實日收三圓內外　說明書見本無料進呈
神戶市兵庫中道通一丁目五ノ五　中田商會

安中草三郎 第五十回

猫遊軒伯知講演

▲追出す算段

成程草三郎が乳呑兒に米粉を摺つて呑ませて居る處へ、九兵衛がやつて參りました『旦那え、御新造様がお亡なりなすつて嘸お困りで御座えませう』『ハイ有難う、お蔭様で無事に野邊の送りは濟ましたが、男の手一つで乳呑兒を育てると云ふのは容易ならん事、何うしようかと我ながら途方に暮て居ります』『御尤もで御座えんす、御新造様はお優しい御様子、若しも旦那様が此處に忍んで居ると云ふ事が解つて御身體に難でも附くやうな事になりますと御新造が死んだ御前に濟まねえ、何とも申譯が御座えやせぬ、殊に御役の檄でございやすが、此方から何處へなりとお立ちなすつて下せえ』

と云ふと如何にも邪魔にするやうで御座えんすが、今も申す通り大分危險が迫つて居りやすから早くお立ちなすつてお貰ひ申してえもんで』『イヤ夫れはお前の方で居ろと云つて呉れても私は永く居る氣はない、直にも出立しやうが、聞き捨にならんは私が身體に難が附くよとは一體何う云ふ次第か』『旦那え、其の仔細をお話申せば愚痴が溢れますから話しはしませんが、此儘に置いちやア死んだ御新造の位牌に對して濟まねえことがあるので御座えんすから、貴方の身體へ難の附かぬ内に追出すのは此方の親切、たつた今立つてお貰ひ申してえ、一々云ふのは面倒だから其外は云ひやしねえよ』『面倒でも宜しい、何う云ふ譯か其の次第を聞かして呉れ』『そんなことをお聞きなすつちやア却てお爲になりますめえぜ』『聞さんければ何時までも此家を動かんぞ、武士たる者が難に掛ると云ふは此上もなき恥辱、何の次第だか申せ』『旦那え、それほど聞きてえなら云つて聞かさうか』『オヽ聞かう』『モシ旦那え譯けちやア可けませんぜ、お前さんは此間

『御前の窮分二人の捕縛屋と何處で別れなすつたえ』『何處でとは知れた事、此間も伊香保で別れたと申したではないか』『へ……然様けちやア不可ねえ、伊香保で別れた人間が澁澤の溜みで斬り殺されて居る譯があるかえ、此の間俺に知らして呉れたから行つて見た所が、其の噂で殺されたとは違ひ、キビくする樣な立派な捕縛、念の爲に伊香保へ行つて調べて見た所が確かに二人の捕縛屋は姿を見せたことがねえといふ、シテ見ればテッキリお前さんが殺したに違ひねえ、サアお前さんも武士なら男らしく斬つたら斬つたと云ふが宜いぢやアねえか』『フム

成りか、那の二人の捕縛屋は俺が斬捨てたに違ひない』『それ見たことか、捕頭不首尾を吐きやアがつたな』『ナニッ……』と草三郎は屹と致しました、聞くより九兵衛は兩眼を怒らしキッと草三郎を睨み付け『斬つたに違ひねえとは何だ、人參や牛蒡ぢやアあるめえし、矢鱈に人を斬られて堪るものか、何うする心算だい、那んな乱暴のやうなものでも女房もあれば子もある、何んな事があつたのか知らねえが、斬るといふのは餘まりの話しぢやアねえか、併し旦那え、俺も假令突嗟で人を殺したこともあり、云ふ丈けは云ふが假りにも縣外の罪人、此家から縄を附けて出したかアねえから、文句を云はずに只つた今立つて下せえと優しく云ふのだ、サア立つて下せえ』『ウム、俺の捕縛が出て呉れろと云つても歩んだ所に居る場合ではない、併し捕者

があの捕縛屋を殺したのを貴様は迷惑に思つてゐるのか、迷惑に思ふなら勝手にしろ』『ナニ勝手にしろと巫戯けたことを吐すと裏向きにするぞ』

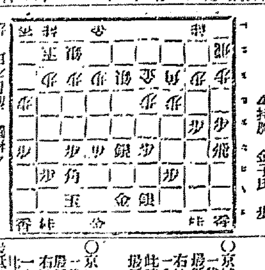
肺病 肋膜炎心臓の疾患かわらず其の部分殺す數 京城府黄金町一丁目 三笠木

古洋服高價買入 既製服特價賣出 御誂承ります 電話本局三六五一番 京城若草町八七 花屋洋服店

將棋新手合(三)

於東京日本橋區蠣殼町 七段 溝呂木光治(東京) 五段 金子金五郎(東京)

(圖は前號指了迄の局面) ▲持駒 金子氏 歩



△六四歩▲五七銀(ヘ)△五二飛△一四歩▲同歩△同飛▲一三歩△一六飛▲五四銀△二六飛▲五五歩△六七銀▲四五歩△六八金ス▲七四歩△八六角(ト)(以下次號)

溝呂木七段評

△(ヘ)五七銀は面白からず寧ろ頭に角五五歩と位を占める方優れり

△(ト)八六角以下は機宜に適したる攻撃法なり

寄書

久しい間腹膜炎で困つて居ますが最も良く効く藥と療法を御存じの方に伺ひます(岡山病舍生)▲僕て昨秋の海嘯に遊び撮影機七月十日の東紙で本年の事を知りました私は本年正月頃に參りました獨の御交通の礎を(羅州南湖)▲府内にダンスの先生若くは内地に歡へて下さる處は御座いませんか(若松萬)▲速記術講習所を御存じの方なきや(手利生)▲金魚の頭が白色にふくれるのは何の病氣でせうか治療法を教へて下さい(金魚狂生)▲去年七月生れの女兒を抱へ母親の病氣で困れる者あり乳を飲ませて下さるか又は乳母に來る人なきや(永樂町人)▲一週何回と時間を定め洗濯させて下さるお宅はありませんか浴衣一枚六錢位で……電車の便のいゝ所なら何處へでも參ります(古市町四十女)▲十九夕本町三丁目から公會堂の間で十紙幣入の女持懐中を落しました御拾得の方は御知らせ下さいませ(美那子)▲只松浦兵衛様去月洪水の折危き私の一命を御救ひ下され生涯御恩を忘れませぬ其節御住所を聞き逃し殘念です是非も一度御來遊下さい(蘇浦假田)▲京城第八分會は去る十六日の創立總會にて會長に森田少佐副會長に大竹日氏を推選一致で推薦した所栗少將は分會の健全を期待せんとし選擧者を辭退しつゝあり依つて服するに足らざるも會長は茲に一致推薦を結つて他分會に劣らざる實績を擧げられん事を期望す(隣接分會員)▲昨京城府二丁目生藥種世流の先生は府内本町二の五九にも療山といふ方があります(同流生)▲子が鍼を習ひ手取つて民事訴訟を提起する事が出來なくなつたそうですが事實ですか(大平里三國生)

皮膚科 外科 専門 扇田醫院 京城大平通一丁目 電話二三九八番

關釜連絡船

	釜山發	
廿九日	朝、壹岐丸	夕、[illegible]
三十日	朝、對馬丸	夕、新羅丸
卅一日	朝、壹岐丸	夕、高麗丸

不動産競賣期日公告

左ノ不動産ヲ大正拾壹年八月七日午前拾時競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ拾分ノ一トス

京城地方法院

○京城府崇二洞二二番地 一垈百六拾七坪 最低競賣價額金八百參拾五圓

右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪參拾四坪九合五勺 一木造茸牛家建 壹棟 此建坪八坪六勺 最低競賣價額金壹千五拾圓 中立人 金 債務者 孫鎭漢

○京城府公平洞一三〇番地 一垈貳拾壹坪 最低競賣價額金五百貳拾五圓

右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪拾壹坪七合壹勺六才 最低競賣價額金五百圓 中立人 崔 債務者 張文濟

○京城府樓下洞一八五番地 一垈六坪 最低競賣價額金參拾六圓

右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪六坪壹合五才 最低競賣價額金百五拾圓 中立人 林 債務者 後[illegible]

[illegible]

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番 内科 小兒科 入院随意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

蠅退治宣傳

と

後藤デシン

朝鮮總督府法定消毒劑

臺灣總督府專賣局方劑

一疋の蠅には數萬の微菌が附いて居ります 後藤デシンで蠅退治を致しませう

一疋の蠅より萬人を殺す 一疋の蠅は秋迄に貳拾五億となります

類似品あり御買求の節は後藤デシンと御指定を願ます

後藤デシンの五十倍溶液は ルての傳染病菌を撲滅す 各地有名藥店に販賣す

貴女よ仁丹持つて いづこに…… 訪問……散歩……觀劇に 然り仁丹は寸時も離されぬ 懷中藥

金言 お化粧よりも血色美 (仁丹保健標語)

[illegible]

事業界は今や萎靡不振の極に陥し朝鮮の如き大工場にして煙燬の禁がれるは僅に少し朝鮮製紙と稱せし平壤の製紙の賦鑑州工場、平壤の製紙所、及朝鮮製紙と稱せし日本製紙の平壤工場、鎮南浦の大阪製紙所、第二の三製紙所、全北の朝鮮製紙を始めとし

朝鮮屈指の工場 は實にある形もなき衰退を呈しつゝあり、殊より事業の紡績は十數年の長期計畫によりて始めて營業を期し得るものにして紡績の如きも創立當時持續せし時代もありしに經營すれば直に賜すべき要なきも斯かる時節に於ては寧ろ休んで時機を待つの外なし、而も一般に事業を手控ふるに至れば茲に失業者を續出し社會問題を惹き起すに至らんが之れは世界の風潮より見て止むを得ざることにして又一面物價を低落ならしめ物價を下落せしめ經濟界の難局を緩和し得るの效あらん、三井三菱の如き先輩を率先して既に整理を斷行し諸般の節減に努めつゝありて無限に節約すべきことは考へ物なるも更に今一般に節約すれば整理を促し

事業界の復興を 來すも可なり、行政整理、軍備縮小と共に府が整理を見越して漸次整理に向つて進みつゝある今日、事業界も亦平にして整理に向つて進まざるべからず、又其の方針に出づるの外途なきなり事業として今日は事業に從興せし資金の整理をなすに止まり進んで事業に資本を投ずるが如きことは絶對になし、要するに事業界は全く不振の極に達せしものと云ふべし

江華島　機業有望
集合作業所設置

京畿道内江華島は全鮮唯一の機業地にして其の將來の發達に關しては頗る期待にても大に囑目しつゝあるが過般開城島機業狀態を視察し來りたる道工業技術者の談によれば大正六年に於ける

同島の機業者數 は七百九十八人、改良機數二百九十四、在來機數五百五十一、生産物價格十四萬千三百七十五圓なりしが八年には機業者數千二百十四人、改良機四百三十九、在來機數九百六十七生産價格二十四萬五千七百七十九圓となり更に大正十年には機業者數千三百九十九人改良機數三百九十九、在來機數千百七十三、生産價格八萬九千八百五十三圓に增加せり改良機數及び生産價格に多少の減少を見たるが之は大正八年の財界好況時代より漸次不況時代に移じたる爲にして大勢より見て同島の機業は年々發達しつゝある物と見るを得べきを以て當局としては大に之を發達せしめんとの方針にて機業者組合をして同所に多數の集合作業所を設けしめ當局よりも一ヶ年一ヶ所につき

三百圓の補給金 を與ふるの外指導者を派遣し集合指導の方法により其製品の品質を一定せしめ改良の機工を表彰する職工を激勵し織機工の改良技術を發達せしめ以て製品の安全を期する爲め生産品に對しては檢査を施行し取引の安全を期する等、各種の方法により製品の販路を擴張し生産を増進する積極的方針を執る筈なりと云ふ

夏繭資金需要

夏繭資金は未だ其の需要期に迫らざるも既に其時期に入れることとて銀行方面に於ても漸く需要起りつゝあり今殖産銀行に於ける最近朝鮮に對する夏繭資金の貸付狀況を聞くに今日迄に約四十萬圓内外の貸付ありたりと元來朝鮮に於ける夏繭は春秋繭期の關係に依り春秋繭期に比し飼育者も少く昨大正十年に於ける例に徴するに春繭收繭高は十一萬二千五百十五石、秋繭一萬五千七百十六石に對し夏繭は僅々四千四百卅二石に過ぎず本年は生繭高の影響に依り飼養家も多少注目するに至りたる傾向なきに非ざるが本年春繭の收穫十二萬八十七石より推す時は大なる增大ともならざるべきかと推せらる

穀物市場賣買高

京城穀物現物市場に於ける本年上半期の賣買取引高は玄米(現物)一萬六千九百八十二石同(延)百六十六萬三千八百石白米三百四十四石大豆一萬五千二百七十八石粟六百三十八袋數一萬八千八百斤にして合計賣買高百七十一萬二百八十二石に達し前年に比し成績良好なりと

◎京城穀物信託決算　京城穀物信託株式會社總會は去る二十六日京城穀物商會議所に於て開催せるが今期配當は年一割六分なりと

大阪財界近信
奉直戰と台灣及撫順炭況

奉直戰に因る北支那炭出廻り不振と香港海員罷業終熄の後を受けて臺灣炭の南支輸出は去る四月以來俄然活躍を呈し各々沈滯を續け來つた炭界も復興の氣勢を示し五月に入つて活況の絶頂に達し香港輸出のみで四萬噸の多きに上り總輸出額六萬噸を突破し其の他島内消費三萬五千噸を算し一萬四千噸を突破した

石炭の不足 した爲めて臺灣に於ては近年稀有の事で盛況を呈した港湾が非常に石炭の不足を見たのは未曾有の事で盛況期である、六月に入つて稍期の如く沈滯に陥り輸出は急減して四萬噸に減少し其の他出し一萬噸に島内二萬五千噸バンカー二萬五千噸と各々減退し總額出しは十萬噸で五月に比して四萬噸を減じた而も尚時に比すれば商況有の事に屬して從つて粗惡炭の輸出をなすものが多く同業者中の一部では之れが取締を講じ居る有樣である隨つて相場も強含みではあるが貯炭は六萬九千噸と大正五年以來の記錄を作つた爲に勢力が同じい撫順炭も亦臺灣炭同様需給の關係が重要を喚起したもので同炭は撫順四月を以て

販賣は一段落 を告げ以來撫順炭は例月期に入るを常として居るが關東州炭の販路は從來の鐵道の需要を増加する買氣を招致する能はず撫順炭の販路は不振を續けて上海は從來の得意先であるが開灤炭の撥に押されて居る加ふるに銀價の良好は銀建市場に於て著しく活氣を呈し場合多く南洋方面は英炭は同様炭坑罷業の結果他國炭に市場を奪取さるるの感ある爲一時殆ど無援狀態にあつて他國炭の侵入を防止すると共に一般需要者の歡心を買はんとする市場の整頓に備へたが永續するに至らず從つて又需要に對する需要は十分となりつゝあるの狀態である、內地の同炭に對する需要は不振の狀態である、船舶の燃料炭として撫順炭は近海航路、南洋航路、歐洲航路等に積込みつゝある需要を續けて居るが故に價格を極めて低廉に撫順炭は活氣を呈し

百七十八噸 より一萬噸の多きに上る有様である、五月中大連の積出し撫順炭は(バンカーを含む)卅萬噸六月廿七萬噸で貯炭は殆ど一掃せられたが此の活況は繼續さるゝや疑問で何れ前途を期會のものと豫測さるゝを以て相場の如きも又々低下せざるを得まいとの事である

ありて最近増加の傾向あるも其の如くなるが鑛業監督課にても其の取締方法に就ては相當苦心しつゝあり目下其の對策等については極力調査中なるが今後は仲買人營業規則に反する點あらば直に本府に具申し速かに相當の處置を求むる筈なりと

横濱生絲相場

▲二十八日　見送り勝にて染みたる商談なし來週待ちの姿機械太絲信州武州格一九〇〇圓見當

商品市況（廿九日）

綿絲布　（強保合）材料高ながら三品相場末入荷にて強配大して變らざるも此の盛況保合ならんか其の流行相場左の如し
粗布三エ二百八十二圓九龍二百七十三圓大エ二百六十三圓金剛山二百四十六圓金閣二百三十九圓双鶴百八十四圓細布飛犬13十三圓八十錢世樂馬十二圓八十錢晒金巾金鼎十三圓八十錢進寶十四圓三十錢綿糸扇面16二百七十圓双女10二百六十圓西木棉隆竹一圓十五錢

罐詰類　（好調）需要季にある惡疫流行の折柄小口ながらも盛行を極めて良好にして一般製造家は採算不引合を叫へて安値の注文に應ぜざる爲不況の折柄商況勝となり最近著しく好調を呈し取分け牛缶は生牛高の當需の振興とで先高を豫想され同時に鮭ボイルド物等も強含みである併し果物類は料理屋筋の需需は減切減退して僅かに小口の家庭向の物は弗々賣行くに過ぎずミルク類は不斷の需要で相場も保合の姿である

▲竹材界　（鈍重）昨今梅雨期が一層強い爲め日焼けを怖れて一般に多分の仕入れを見合せて居るので續いて商内は不活潑であるけれども各産地よりの出廻り薄く最近は幾分硬化の傾きにあるので安値に賣放つ事も出來ず且木材なども賣りして居るので大體問屋側は相場維持に努めて居るが併し市中の在荷は不消化の儘可なり潤澤を示して居るから先行實需の增大せぬ限り多少の下押しは逸かれ難い様にも思はれるが當地に於ては實需未だ不振にてある一部分に限られある關係上左程影響は受けないものの夏季比較的賣行良好なれば目下の處大した事もなかろうと思はれて居る

▲鮮魚　（上仲）引續き出廻り薄く比較的買手活況なるため鮪進捗を辿りつゝあるが下等品にべなどは昨日より十五圓も下落しすぎなるも一般に二十圓から七八圓高を唱へて居る其の相場左の如し
仁川鯛百三十圓鱧六十五圓鰹二十五圓鰊七十圓小鯛六十老百十圓かれひ八十五圓すずき六十十圓平す三十圓めじ三十圓鰆二十五にべ十圓あじ十六圓あい百五十五圓

株式（廿九日）
場出來値

銘柄		前場		後場
京取	寄	六三•九〇		六四•〇〇
	引	[illegible]		[illegible]
仁取	寄	一三六•〇〇		一三六•〇〇
同新	寄	六二•〇〇		六二•〇〇
鮮銀	寄	八八•〇〇		八六•〇〇
同新	寄	三〇•〇〇		三〇•一〇
殖銀	寄	三〇•〇〇		三〇•一〇
同新	寄	三〇•〇〇		三〇•〇〇
實銀	寄	三〇•〇〇		三〇•〇〇
商銀	寄	四六•〇〇		四六•〇〇
同新	寄	三二•〇〇		三三•〇〇
東拓	寄	二五•〇〇		二五•〇〇
同新	寄	[illegible]		[illegible]
鮮土	寄	[illegible]		[illegible]
朝紡	寄	[illegible]		[illegible]
滿毛	寄	[illegible]		[illegible]
京電	寄	[illegible]		[illegible]
電興	寄	[illegible]		[illegible]
釜商	寄	[illegible]		[illegible]
同新	寄	[illegible]		[illegible]
朝鐵	寄	[illegible]		[illegible]
殖鐵	寄	[illegible]		[illegible]
中鐵	寄	[illegible]		[illegible]
滿鐵	寄	一〇三•〇〇		一〇三•〇〇
同新	寄	[illegible]		[illegible]
東證	寄	[illegible]		[illegible]
同新	寄	[illegible]		[illegible]
京信	寄	一七•二〇		一七•二〇
同新	寄	[illegible]		[illegible]
安取	寄	二四•二〇		二四•二〇
華取	寄	[illegible]		[illegible]
大新	寄	八三•〇〇		[illegible]
上取	寄	[illegible]		[illegible]
新東	寄	[illegible]		[illegible]

乙の部

銘柄	短期取引		大引
京取	前 六四•二〇	六四•〇〇	[illegible]
	後 六四•〇〇	六四•〇〇	[illegible]
仁取	前 六二•八〇	六二•〇〇	[illegible]
同新	前 [illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前 八三•〇〇	八二•五〇	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前 二四•二〇	二三•七〇	[illegible]

出來高

甲部計	一千三十枚
乙部計	十六萬七千三百五十枚
甲部 短期計	百三十枚
乙部 短期計	一萬五千二百七十九枚
合計	十四萬三千四百九十枚

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○廿九日前場 大新	八三•二〇	……

安東株式

○廿九日後場 銘柄	寄付	大引
鑛新	二九三•〇〇	……
天取	……	……
大新	……	……
鑛新	……	……
天取	……	……

○廿九日前場	寄付	大引
安取當	二四•四〇	二四•四〇
安取先	二四•六〇	二四•四〇

前場一齊安
引際小戻す

財界の模様は引續き何等の變化もなく不況を辿りつゝありて昨後場も閑散保合に引けた氣先今朝大阪安を移して氣勢品がらず京取株は今週物は寄付廿枚の商内にて六十三圓九十錢と四十錢安の一本にて大引出來ず來週物は一向氣乘薄く寄り付大引共に出來ず短期は寄付六十四圓二十錢大引は四圓四十錢と小戻して三十錢安仁取親は單に保合の氣配を示したるのみにて週間物短期共に出來ず同新株は今週物は十錢安の氣配を示し短期は二圓八十錢と寄り一圓十錢迄落したが引際二圓と戻し一圓十錢安京信親は今週三十錢安のパイカイ來週出來ず同新株は今週保合の氣配來週は出來ず短期は五十錢安安奉信は今週八十錢と氣配を示し來週は出來ず大新は今週五十錢安來週は出來ず短期は八十三圓ドタと十錢安に寄つたが後漸落して一圓七十錢と一圓二十錢安に引け商は至極不良の商狀であつた

京取續落
引際戻す

京取株は前に崩落して以來一向振はず昨後場率じて保合引けた氣先大阪大新八十三圓七十錢の安報を入れ跡一層安を早耳に短期は池田、新田、川崎、の買に有田鮮人筋の賣クロマバラ賣際へて六十四圓二十錢安に寄り付き跡四圓ドダより三十錢と返し四圓ドダと落し十錢と返し而を撫み六十錢と押し六十錢を拆み八十錢と返し大引共に出來ず來週物は池田買、新田賣りにて六十七錢八十錢を拆と分り四圓十錢と戻し大引大阪一厘安報に十三圓九十錢と四十錢安に寄り付二十枚の手合あり跡二の廻り值大引共に出來ず極めて不勢なる相場としては此の幾弗々賣に興味のある商状に見受けた

仁取新低落

仁取新株は週月來京取の崩落にも下落り底堅き所あり昨後場保合に打止めしが今朝大阪安と京取の軟弱を機に氣配を示したるのみ手合なく短期は有田及マバラの總賣に新田、池田の防戰買に新規買薄へもありたるが六十二圓八十錢と三十錢安に寄り付跡漸落して六十一圓七十錢迄押したが二圓ドタと小戻して一圓十錢方低落して打止めた人氣は矢張り尚一押しを氣構へられて居るが此邊ボツ〳〵買に妙味ありと見るものもあり併し京取株に比し尚押し足らぬ所ある同株としては大阪の如何は別とし或は尚一ト買りと云ふ商狀なり

安取下押す

安取株は昨後場保合に引けたる氣先安東地場の安報と大阪安に諸株の低落を眺めて氣配頗く短期は有田買に新田賣にて二十四圓二十錢と同事に寄りしが跡諸株の下押しに氣崩れとなり四圓ドタ三圓九十錢を採んで八十錢七十錢と低落して五十錢安に引四圓の模様今日の如く惡化しては如何に底堅い事情があるとしても目先買目はなと見らゝの外なき商狀なり

漢銀昂騰

久しく閑散不振なる銀行株も今朝は漢銀今週物に李青買の金勝留買にて百枚の手合あり卅八圓廿錢と寄り跡圓ドタと卅六十錢方の昂騰を示した

大新下瀉る

大新株は昨小安く引けたる氣先今朝大阪一層安入れて氣配悪く短期は新田北村の買マバラ賣りにて八十三圓ドタと十錢高に寄り付いたが跡大阪の一段安を早耳に八十二圓九十錢と返り一圓五十錢迄低落し七十錢とマバラの買と新田の大阪勝安は誤出と分りドテン買越しに二圓五十錢と大戻して四十錢安に打止めた依る同株は他の株と異り大阪の如何を待つの外なき目先期材料の出現せざる限り大なる動きは望み難き商狀なり

前場歩み

京取短期六四、二〇 四、〇〇 一〇 四、〇〇 三、九〇 四、〇〇 三、八〇 〇 九〇 八〇 七〇 八〇 七〇 八〇 六〇 七〇 六〇 七〇 八〇 〇 四、一〇
仁取新短期六二、八〇 六〇 五〇 三〇 一、九〇 八〇 七〇 八〇 二、〇〇
安取短期二四、二〇 一〇 四、〇〇 三、九〇 四、〇〇 三、九〇 八〇 七〇 七〇
大新知期八三、〇〇 八二、九〇 六〇 五〇 三〇 一〇 一、八〇 九〇 八〇 五〇 七〇 二、五〇

短期賣買建玉

京取市場二十九日前場現在短期取引賣買建玉差引殘左の如し

京取　取組高 三、三五〇株

賣方		買方	
白井	二〇	有田	三〇
北村	二六〇	池田	四四〇
吉見	二〇	洪股	七〇
金龍	一〇〇	田中	一六〇
塚野	二三〇	洪鍋	二〇
新田	三三〇	李晋	一五〇
中村	一五〇	大島	八八〇
井口	九七〇	櫻谷	三〇〇
中津留	二〇〇	川崎	六三〇
橋下	一七〇	金秀	一〇
白築	二〇〇	南	五七〇
立木	二一〇	趙錫	一〇
市川	四〇	不足	七〇

仁取新株　取組高 四、三三〇

賣方		買方	
有田	一、三三〇	池田	一、三三〇
田中	五四〇	白井	五〇
洪鍋	一〇	洪股	三〇
塚野	三一〇	吉見	一八〇
大島	二六〇	金龍	一〇
新田	四五〇	李晋	六〇
中村	二九〇	櫻谷	一七〇
井口	二四〇	川崎	九三〇
中津留	五〇	北村	二一〇
南	四一〇	金秀	一一〇
代引	五一〇	橋下	二四〇

大新　取組高 [illegible]

賣方		買方	
洪股	[illegible]	有田	[illegible]
田中	[illegible]	池田	[illegible]
李晋	[illegible]	白井	[illegible]
塚野	[illegible]	吉見	[illegible]
大島	[illegible]	金龍	[illegible]
新田	[illegible]	洪鍋	[illegible]
井口	[illegible]	櫻谷	[illegible]
中津留	[illegible]	川崎	[illegible]

株界小言

京取短期の上場は立派に復活したが市場は一向に振はぬばかりか反つて益々寂寥を呈せんとして居る如何にも皮肉の様であるが財界が今日の如く不況である爲めに最近株式市場も漸く商内衰へ大阪の低落は人心を極度に萎縮し相場は益々小市となると同時に大口手合もなき状態にて如何に短期を復活しても財界の大勢如何ともしがたく海に止むを得ない次第である▲併し徒らに今日の儘に推移したならば只さへ財界の不況に振はぬ京株が更に一層の不振に陥りはしないかと憂へらるゝ此際市場振興策に就いて更に局面轉回を策する必要がある京取市場の不振は前述の如く財界の不況と云へば夫迄だが鮮人市場の軒下に株式期米の出店が散在して居る此等も資金の吸集を企て居る此等もかに不振の原因の一つに相違ないの▲元來何んとかかんとか云ふ名前の下に期米の出店を作ると云ふ事が正當の事であるかドーカ既に其の筋では調査して居る事とは思ふが此際徹底的に調査して若し不當の事であれば斷然取締つて欲しいものであると某氏は語つた

後場無氣力
場面極度の閑散

後場は前場大阪安に一齊低落して引けた氣先大阪跡當限不通の爲め保合閑散に一ト警戒見送りて主要株一齊保合閑散の殷二大引した即ち京取今週六十四圓ドタ一本來週出來ず短期は六十四圓ドタと十錢安に寄り三圓九十錢と押し四圓ドタと戻して十錢安週保合來週出來ず同新株は一圓ドタと一圓安の氣配來ず短期は六十二圓ドタ一圓九十錢と押し今週十錢高に引け京信は今週と保合の氣配來週出來ず週十七圓二十錢と同事に寄り保合安取は今週十八錢出來ず短期は二十三圓に寄り九十錢と返し來信は今週十八錢の各本週大新は週出來ず短期は八十錢高に寄り五十錢と押し

有價證券
委任買付開始

京城信託會社にては有價證券委任買付の取扱方法に付器て立案中であつたが今回愈々準備完成したるを以て八月一日より右有價證券委任買付の取扱を開始すべしと

米況（廿九日）

仁川期米
前場四圓を割

昨後場阪地の不勢に四圓〇五錢と軟派の追撃を受け目先の手詰めに十五錢と小戻しに打上めしが今朝は阪地入電延落に先十錢より〇九へは當三十三圓四十錢中出來ず先三十四圓〇五錢と不勢に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず中三十三圓四十錢先阪地入電延落に先十錢より〇九錢と小弛みせしも㋡の利喰買いに三錢と締り二錢と引

六圓十錢大阪寄三十
先四圓臺割れの暴落に
圓九十五錢

▲第三節　當中出來ず先二十五錢詰めに四圓丁度と戻しせしも戻りは軟派の賣浴せに再び三圓九十錢と蹴込み利喰いとマバラの投物に五六錢處を大混戰に引

▲第四節　當中出來ず先大阪三十六圓〇一錢の安移に九十錢より更に七十九錢と小戻し押目待ちの買いに八十二錢と小戻しに引

▲第五節　當中出來ず中二十五錢より㋡の買ひに三十錢と締り先八十五錢より一錢と戻り待ち買りに小弛みせしも亦細かす四錢と引締りて引

▲第六節　當中出來ず中三十錢先八十五錢に始め二錢の高移りに忽ち四圓〇七錢と鐵上げ四圓丁度と大引せり

軟派飽迄戻賣

今回の暴落は專ら賣方主力として注目されて居るのは丞を根據とせる弱氣一派なるが之れ等手筋は今朝の不勢にも容易に手詰め買い現はるゝ外肝心の主力筋は飽迄戻り賣りの態度を固執されて居る併し市場一部に傳ふる處に依ると當地の出場が阪地安に追從せずして大阪を賣ひ當市場を賣つて鞘ゆる鞘取商内を見込み居る模様なれば彼我何れよりが鞘を縮少せしめたる結果此鞘取商内を持續するであらう

大阪當中解合

此數日來東西兩市場共循環的奔落を告げて今朝は大阪當限四圓九十七錢の一段安を以つて納會し先限も遂に六圓臺割れを示現し前週末に比し二百餘丁の暴落を演じたが今回の氣崩れは土用大候の適期と當限の買方悲觀に因を發せる事は周知せる處であるが今朝の報によれば買の殺と買方竹內及山內との間に當中四萬石の解合ひが成立の旨を報じて居る若し此解合ひが事實とすれば買方悲觀より來る不安人氣は之れによつて大部分驅減しられた譯なれば當限落後は向後大なる反撥も望まれずとするも又た此上大なる崩れも望み難く結局は新浦の發會に於ける天候と硬軟の態度如何を待つの外なからう

差引殘高

買方	廿九日後場	賣方
四七〇	㋑	二六〇
三三〇	㋣	一六〇
二五〇	㋺	六〇
一八〇	㋩	一三〇
四七〇	㋒	二三〇
二二〇	㋭	二二〇
四〇〇	一	二〇〇
七〇	㊃	二〇〇
三三〇	い	五〇〇
一四〇	丸	一六〇
一四〇	大	四〇〇
四〇〇	㋦	一八〇

仲買臨時總會

仁取仲買組合は廿九日午後より一時取引所樓上に於て臨時總會を開き當選委員を辭任したる阪倉氏の補決選舉を行ひたるが其結果の仲買店の氏が當選した

突込みは警戒

阪地の形勢から云ふと目先一寸活は望み難くあるも何しろ高値から四百丁以上暴落した揚旬月末關係にて賣方の利喰ひや其れに伴ふ買方の逆襲にて百丁內外の反動高がないにも限らねば此の調子に乘つて賣込むのは危險なるのみならず賣方の悲觀された當限も今前場を以つて納會を告げたる等にて根が正米より割安に叩き込まれ居る相場丈けに賣方も自重警戒の必要がありはせぬかと

當限受渡し

今前場を以つて納會を告げた當限受渡しは石數千六百石値段三十三圓四十錢にして受渡しの內譯は左の通り

渡方㊀三〇〇石▲㊄五〇〇石▲㋐八〇〇石
受方㊉一六〇〇石

○前場公定値

○廿九日前場	寄付		▲後場公定値
當限	三四、〇五		三三、一〇
中限	三四、〇〇		三三、八九
安値	三三、七九		[illegible]

一節	三四、〇五	三三、九五
二節	三四、一一	三三、八九
三節	三三、九一	三三、八四
四節	三三、八一	三三、六〇
五節	三三、八二	三三、五八
六節	三三、九八	[illegible]

制限値段 當限 三三、四〇　中限 三三、五〇　先限 三三、二〇

取組高　當限 二萬〇百石　中限 二萬六千六百石　先限 二十一萬三千八百石

出來高 一二七、三九〇〇石

米界餘聞

▲賣方は某ウ字に崇られて一般の不安を挽回せんとして居るが阪地の買方は依然強氣を堅持し相場は一向なだれを見せぬ處から若しも此の賣りが其の儘に振はれたら我が先になるかと云ふ處から賣方は利喰ひに出ると共に米が土用の如く來る處へ連日の雨續きと新規の買物が出るといふ風にこれやこれやで下瀉つて居た相場も東西兩市場が循環的に九天直下の慘落を演じて來た爲めか今市場も今朝は昨日の硬勢に引替へて多少歩調が怪しくなつて來た▲怪しいと云ふても買方が慌ててて投げ退く處までには行かないが如何に今一叩きの辛抱だとか何とか云ふても最早間屋の方が頭鈍くにしても賣方に攻め寄せられては買方に歩のない事は勿論だ▲強氣の中には此阪地が安值をよい様に云ふ瀬戸際迄賣方になるが正米よりは買方が安價格に於ても讓らないので中には弱氣の賣りに當限が強調で居る所を見ると矢張り米の出來ない事情が含まれて居るらしい▲若しさうとすれば此の下瀉るのが益々相場の地合を惡化せしめる事になりはせまいか

後場奔落す

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十六圓〇九錢の移りにて先三十三圓九十錢と寄付たり
▲第二節　當中出來ず中三圓三十錢十三錢より八十四錢と押し六錢引
▲第三節　當中出來ず先八十六錢より七錢と締りしも大阪の跡安移りを受けて七十九錢引
▲第四節　當中出來ず中三圓二十錢の

京城穀物

▲第五節　當中出來ず中三圓二十錢の寄止め先六十六錢より七十錢と引返したる折柄大阪一段崩れの暗さに惡化して見る〳〵十錢迄奔落し漸く二十〳〵と戻して不勢に引
寄止め先七十七錢より五十錢と叩かれ六十五錢と跳返して引

正米現物

定期は連日不勢を移せども正米は雨天續きの出廻り途切れと天候連れの先行き案じも加はり居れる際とて買人安値への廻り人氣底堅く今朝は地摺玄米神力三十二圓二十錢在來種三十一圓五十錢見當を唱へ僅か二十錢の安氣配に過ぎずして三等合格も平澤三十三圓八十錢處を報じ依然下瀉、模様なり

大豆

期米の連日安に伴ひ茲本品も內地筋の新規買注文途絶へたる模樣にて昨今移出筋は殆と見送りの風潮にて商內更に行はれず相場は龍山物仁川着二十一圓九錢鐵原二十圓金汁十九圓八十錢見當の不勢唱へなり

仁川正米

定期は阪地安を受けて漸落歩調を辿りつゝあるも正米は依然として下瀉り今朝は丸キ三等格合三十四圓を神力三十三圓八十錢にて二千個出來買入氣にて存外强硬を維持せり

釜山正米

內地期米の連續安を受けて市場の人氣減切り衰へ今朝は改良都三十四圓

群山正米

大豆　本品も正米の不勢に連れて氣弱み模様を呈し相場は十八圓旋を唱へ居れるも見送りの爲め商內薄なり（二十九日）

東京期米

七月末限三十一圓七十錢八月中限三十二圓〇三錢より一圓八十三錢八月末限三十六圓八十五錢より三十五錢九月中限三二圓六十錢より三十五錢出來高萬二千二百石（廿九日）

○廿九日前場先限		廿九日後場先
寄付	三六、二〇	……
二節	五、九〇	……
三節	……	……
四節	……	……
五節	……	……
六節	……	……

大阪期米

○廿九日前場		廿九日後場
當寄	三五、〇〇	納會
止め	三四、九七	三五、一
中寄	三五、六〇	[illegible]
止め	三五、五〇	三六、〇九
先寄	三六、一〇	五、九九
二節	一、七〇	七五
三節	一、九〇	四八
四節	一、〇〇	……
五節	〇、一〇	……
六節	五、九八	……
七節	六、〇六	……
八節	一〇七	……
九節	一六	……
十節	一八	……

兵庫期米
未著

下關期米
未著

各地期米

○廿八日後場止め

東京	三六、八九	大阪	三六、三五
兵庫	三六、一二	下關	三六、二五
桑名	三三、七一	名古屋	三五、九二
熊本	三七、四九	金澤	三五、〇九

大阪三品
前場未著
後場休會

内地金利（廿六日）	東京	大阪
コール	一七、五〇	一三、〇〇
無條件 翌日物	一五、五〇	一三、〇〇
月越物	……	一三、〇〇
六十日物	二三、五〇	二三、〇〇
手形割引歩合	二六、〇〇	二三、〇〇

講者出席者　來月二十日より二十五日迄六日間修養團主催の講習會は江原道金剛山神溪寺に於て開催する由なるが講習中數十名の應募者を募集して……

東本願寺庫裡新築（安東）安東縣の本願寺にては今回庫裡の新築を計畫し工費四千五百圓にて江濱藤助氏之を落札したり

水產試驗場入札　……水產試驗場の建物は二十……入札の結果……

楊市普校工事　平北楊市公立普通學校新築工事請負入札……

秋蒔　種子用意
目錄進呈
株式會社　富國園
水原停車場前　振替京城二五三番

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（三一二番）
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店　電話（六二四・九〇番）
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店　電話（一五〇・八一番）
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（九四一・八八番）
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四九八番）
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（三三二番）

事務の家の福音
三ツ星糊
MITSUBOSHINORI
朝鮮京城本町三丁目
造元　祖
三ツ星糊製造發賣所
主　平原嘉吉

宮内省御用達
千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造
ヒゲタ醬油
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番　振替京城七四五番

（內科）（外科）岩田病院（入院隨意）
附屬　沃度注射院
東京牧野沃度研究所醫員　岩田末彦
京城長谷川町（電話一六二〇）

朝鮮信託株式會社
◎營業科目
信託　金錢信託　有價證券信託　不動產信託　代理　保證　其他一般信託業
◉營業案內進呈
京城明治町一丁目　電話一九九番
仁川本町一丁目　電話一二二番

りん病　ばい毒
請合藥　別八円　特四円　並三円
請合藥　別四円　特三円　並一円
百圓進呈
淋病梅毒主藥は治療し副藥は腎藥主藥は上肝臟し強壮藥は內服し有効と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は右の科料百圓進呈す
あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來院あれ
朝鮮專賣所　京城南大門外　振替京城四六七番　長電話二五六番
同　鍾路十字街
同　黃金町　電話二九番
龍山練兵町　電話一六二九番
平北元山本町　光州本町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二丁目　忠南太田町　全州高砂町八八　釜山辨天町二　元山本町三　仁川宮町二　馬山都町一　羅南生駒町　新義州常盤町五　群山東榮町　平壤郵便局前　大邱停車場前　晉州大安洞　甘浦港　慶尚北道各地
にせドラッグすり有田ドラッグにて　有田賣藥を求めよ

夜明前 【100】

室津鯨太郎
守田かずを畫

遠く去る人（七）

『全く貴方は頑固だわ』
『全く私は頑固でございます』
『おほほ……』
『あつはゝ……』
二人は顔を見合せて笑つた。
『奥様、歳廻りや肌袋は、初世にかけたり、錢で比べて嬉い悲しい大きい小さいと言つて、笑窪づくのものぢやございませんですよ』
『それはさうだけれど、少し貴方は拘泥しすぎるわ』
『へえ』
寛助は拘泥と言つた言葉が解らないらしくきよとんとした。
『妙な顔になつたわね』
と翠子は輕く溜息して黙り込んだ。
『へえ、でも奥様、ほんとうに御機嫌なさいましたか』
少時經つて寛助は翠子の顔を覗き込んだ。

『だつて、誰に難儀する人もないでせう』
『やあ、こりや一本參りました、奥様もなかく皮肉家で入らつしやいますね』
と寛助は禿た頭を撫で下して默然と笑つたが、直ぐまた眞面目な顔になつて、
『それをお思ひ止まりになります事は出來ませんでせうか』
『もう私すつかり覺悟を決めましたの、小田原へ行つて當分暮します、ついてはまた翠子さんを貸て下さらないでせうか』
『何うかお願いたします』
『さう承知して下さる、嬉しいわねえ』
『何分お願ひ致します、此頭が老耄れても百までは生きて居りません、何うか可愛がつてやつて下さいまし、お願ひ致します』
『えゝ、私で出來るだけの事は致します』
『有難うございます』
『だけど、翠香さんが洋行を止して、は、貴方もなかくお困りになるんでせう』
『へえ、そんな事は平氣でございます、若い時にさんざ惡い事をした報ひでございますから、何とも思つて居りません』
『翠子さんは醫者にしないで、私の家で養育さして下さい』
『へい／＼、何うかさういふ事に願ひます』
さう言つた時寛助の兩眼から熱い涙が迸り落ちた、翠子も何ともいへない悲しい氣持ちになつて默つて俯つた。
『親方、電報ですよ』
其時階下から職人が聲をかけて一通の電報を持つて上つて來たが、二人の様子に一寸變な顔して、電報を其儘へ投げ出して俄いで降りて行つて終つた。
寛助はそれを手に取つて見たが封を切らうともせず、翠子にそれを差出して言つた。
『奥様、恐れ入りますが、お讀み下さいませんでせうか、お前からだと思ひます』
『さう』
と翠子は封を切つて素早く眼を通してから言つた。
『えゝさうですわ、上海からですわ、無事に此地に居る、安心あれと書いてありますわ』
『あゝさうでございますか、有難うございました、それで私も安心致しました』
と心から安心したやうにぽつと溜息を吐いた。
『詳しい事は後から手紙で來ますわ』
『手紙は餘程日數がかゝりますでせうか』
『さうですね、上海ですから、早くて十日位はかゝるでせうよ』
『そんなに遠い所でございますか』
『何しろ支那でもずつと南の方ですからねえ、然しなかく可い所ださうですよ、支那では一番賑やかな土地ですもの』
『左樣ですか、惡い所無事で居さへすれば何處に居ても宜しうございます、それで安心しました』
『さうねえ、私も安心しましたのよ、好く電報を打つて寄こしたわ』
『あれは奥様、なかく親想ひでございます』
『さう、感心だわね、私なんぞお父樣の事を想つて上げた事もない、何といふ不幸者でせう』
翠子の頭には、元氣が可いと言つても、もう八十を越さうといふ父親の姿が浮んだ、父が父らしくしなくても、子は何故親の事を想つてやらないだらうと想ふと、熱い涙がぽたくと膝の上に落ちて來た。
＝（前篇終）＝
作者曰　小說『夜明前』は最初百五十回位の豫定で筆を起しましたが中途で新聞社の方から懸賞小說發表の爲めに今少し短縮するやうとの申込みを受けました、で百回を以て一端筆を終る事と致します。又機會がありましたならば後篇の筆を執る事を致しませう、永らく愛讀を賜つた讀者諸氏に此機會を利用して敬意を表します。

世界の珍菓ロシヤ餡饅頭
京城及び朝鮮全道の雜貨店菓子店食料品店
中央元卸　贈答品

金剛饅頭
金剛山

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題『朝』　尾上柴舟選　締切八月十日
俳句題『扇』　楠目橙黄子選　締切八月十日
川柳題『日傘』　劍花坊選　締切八月十日
賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）
注意　一題五首（又は五句）の用紙は葉書に限る、雜誌用紙　住所氏名明記、京城日報社京日文苑係のこと

短歌　尾上柴舟選

（題　靜）

◇ 中野　澄月（公州）
寂の日のものゝとよみの靜もりし夕べひそかに散れる花はも
野の家の日ざめ靜けきあかときの林の奥に鳴ける山鳩

◇ 長野　幸子（新義州）
靜けさの中にひたりて讀くめる書を思はんなき雨の夜
貧農の此の庭のべの草も木も我胸のごとしづまりてあり

◇ 福山　高雄（京城）
靜かにもあまた花散るテーブルにもたれてものを想ふ春の夜
ほの甘く香に殘れる水仙の香もなつかしや春雨のよひ
過ごしに見やるポプラの青葉ふく風靜かなり空深くして

◇ 谷　柳平（清凉里）
獸はむと登り來し夜のバルコニー靜かに降れる春雨寂し
僅かれど心靜かに澄み渉えて白きやは手を握りけるかな
いとせめて呼吸をひそめてわれ聞かむ靜もりて啼くひとつの千鳥

◇ 草世木照子（京城）
月に咲く花なつかしみ砂濱の靜かなる夜をひとり歩むも
積つ潮に船浮き上りおのもくこぎ出る音の靜かなるかも
松林夕べ靜けき海鳴りの音きこつゝも相上りにけり

俳句　本社副島選

（題　蛇）

○京　蛙滑
蛇過ぎし跡草伏してありにけり
○仁川　雪女
綬織の煌け石すべる蛇哉し
發見を呑まんと池の蛇わたる
露の蛇に胸れし渡文ゝ光りかた

川柳　井上劍花坊選

○同　羅々
古塚や石から石に渡る蛇
○同　鶴堂
蛇の舌ちろくと燃ゆる野の小徑
○龍山　和美
先頭に蛇を下げたる子供あり
○榮山浦　泥耳草
洪水や流木に蛇からみけり
○京城　山巴
白蛇や馬に鞍おく殉の前
○南川　芳子
蛇塚に唯一輪の花咲けり
○京城　友坊
生葉に蛇呑む人や夜の市
○金泉　金陵子
蛇居しと除けたゝまし南瓜もぐ
○清州　三哉
蛇に怖ぢて諏訪の砂撒く草野
○京城　寒か英な
鎌捨てゝ逃げ來し蛇の跡
首伸べて目を張る鶏や鶏舍の蛇
雨晴や尺蠖を追うて蛇の餌ふ

乳
○全州　覺禪　坐禪子
綬乳にだんくせる秋
○京城　阿僧
乳くれて早く寝せろと云ひ
○大郎　月
乳呑見を老爺抱いてる醜
○永登浦　男親
乳呑見と泣きながら來る白粉者
○北　閻
牛乳を西五本ためる
○京　帳人
孫乳した方が疼てゐる恋の終
○尚州　坊れ
ためらふて乳買の立つ夕まぐれ
○平南　京子
いとしさは乳房縮め縮められる
○金二浦
雙も無く四十男の乳貫ひ
○沓川　群雀
網む時の乳つまぐりて寝みけり
避妊論ミルクの値段下げさせる
飲まぬ乳無理に飲ませて嬉せんとす

土曜會句集

河骨（二十七、二三）
波紋瀲か夕陽の径や河骨花　精二
水溜を河骨卯るや雨後の池　同
穗延べて河骨手折る兒等哉　一東
即融り河中揺する小魚哉　同
河骨の花一輪やおぼれ錦　左人
水に映る雲に河骨揺れ揺る　同
河骨や雨後の池面に群るゝ魚　柳仙
野釣して河骨や鈎取られ　六花
河骨や柳かの水洗ひす　雲風
河骨や川また曲る赤蜻蛉　東耳
河骨の揺れて兒等の石礫　凡水
河骨や釣り得ぬ兒等の頭ふ賑船　綴
河骨や銀鱗躍る鏡池　同

新刊紹介

商標法講話（文學士三宅發士郎氏著）明治四十二年制定の實用新案法、意匠法及商標法の全部が昨十年改正となつた。特許法、商標に付ての研究も不十分で、商標に就いては正當の觀念が一般に普及し經濟生活を確實に保護されて、其の條件を定むべき唯一の好參考書である（三圓八十錢東京市本郷區東片町田大學出版部）
▲元山案内附金剛山探勝手引（元山毎日新聞社編）本書は今夏水産品評會開催を機とし發刊されたもので元山の風土、行政、市街、築港より戸數人交通貿易並に遊覽地古蹟等に至る迄詳細にしてある殊に金剛山の探勝案内は流石にお手に入つたものである（一圓元山府元町元山毎日新聞社）
▲寫眞藝術（七月）マルベエル、マルケ氏羅原信三氏外多數の挿繪二十四は何れも優秀の者ばかりで斯道研究者の好參考である又寫眞技術を關する記事も是非讀む必要がある（一圓東京橋區南金六町東新商店）
▲市町村雜誌（七月）二十錢東京芝區田村町其社▲兒童と宗教（七月）十五錢京都鳥丸通七條上ル本願寺社會課▲電氣界（七月）三十五錢大阪北區若松町電界社▲高原（七月）六十錢東京深川區西平野町其社▲全國高等商業學校入學試驗問題解義（大正十一年度）一圓名古屋中區榮町二部刊堂書店▲名古屋ガゼット（八月）十錢名古屋中區技橋町其社▲パンフレット（七月）三十錢東京神田區紅梅町同人社書店▲庭園（天然生活七月號）三十五錢東京市外戸塚町下戸塚其協會▲建築之普及（七月）三十錢東京麹町區阪田町三帝國工業教育會）▲實業之日本（七月）本號六十錢東京京橋區南鍋町二其社▲新布哇（七月）三十錢京都東六條中珠數屋館▲東拓月報（七月）東京東洋拓殖株式會社調査課

演藝案內

永樂町　喜品館（電話三〇一四番）中央館
當る七月二十六日より特別大興行
○寶塚オカバンクの國錄
○滑稽出タリ入ツタリ
○米國サンビームモーションピクチュア會社大撮影
◎野球活劇　本壘打王　全五卷
監督ジョールジ、レッチウェル氏
主演テーワイユップ氏
熱球飛ぶウントルイスのグランドにクリフトンチーム對ローイヴォルチームのケーム如何
主演を敵勝する男性的映畫
武士道鼓吹精神教化劇
實　南海賊討伐　事實映畫
寶島の大勢
井伯長の兵營
官崎軍病院室
當時の慘狀を記して悲慘な映畫であります
本館に限り作者吾妻文之輔出演

洋畫專門　三友倶樂部　黃金館
○當る二十九日より四大映畫提供
○センチュリー映畫　ブローニー主演
思大ブローニーの人間以上の大活躍
西部大廣原に起る教訓的の大喜悲活劇
○寫眞大カーメルマイアース孃主演
○ジャックコーネー氏監督
社會劇　法の娘　全五卷
惡漢の誘惑に陥入れる弟を救わんが爲身の危險も忘れて危地へ乘込みたる探偵の力を藉りて遂に惡漢を捕ふに至る大活劇
同時　サーカス王　四卷
日本映畫界の巨星井上正夫氏作品
新派悲劇　寒椿　五卷
實映畫にて絕大の好評を博せし我國式に再度公開す見よ井上氏の偉大なる藝術を
（推薦映畫と小學生優待）
長尺　長尺　長尺

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店
電話八七三　大正館
○當る七月廿七日より大提供
○松竹キネマ蒲田撮影所
悲劇　北國雷太郎　全五卷
○超特作品
汝の若き女性に寄せて
大洋の涯へ　全六卷
○寫眞　暮れ行く驛路

初日二日目共滿員
松竹キネマの新派悲劇
岩田祐吉、栗島すみ子主演
暮れ行く驛路
怒濤逆卷く南洋一孤島
南洋冒險大活劇
大洋の涯へ
北國雷太郎
大正館

京城本町五丁目
電話九七番　喜樂館
二十八日より引續特別大提供
米國の寶　ジョン氏主演
佛國パテー會社提供アーセント
京城喜活劇　東京派第一部
大悲劇　俤が淵　全六卷

京城本町三丁目
電話二八一番　京龍館
株式會社國活直營
松竹
○新派　泥中の蓮　全六卷
○暑中御伺
石井常右衞門　全六卷
大悲劇　佛國の大獵
探偵大活劇　アルセーヌ・ルーピン
大活劇　白虎隊　全六卷
プライド13　第四回

明治町　浪花館
京山圓玉師
外數名出演

京城本町貳丁目
電話一八一九番
田中醫療器械舖

りん病
全乳
東亞牧場

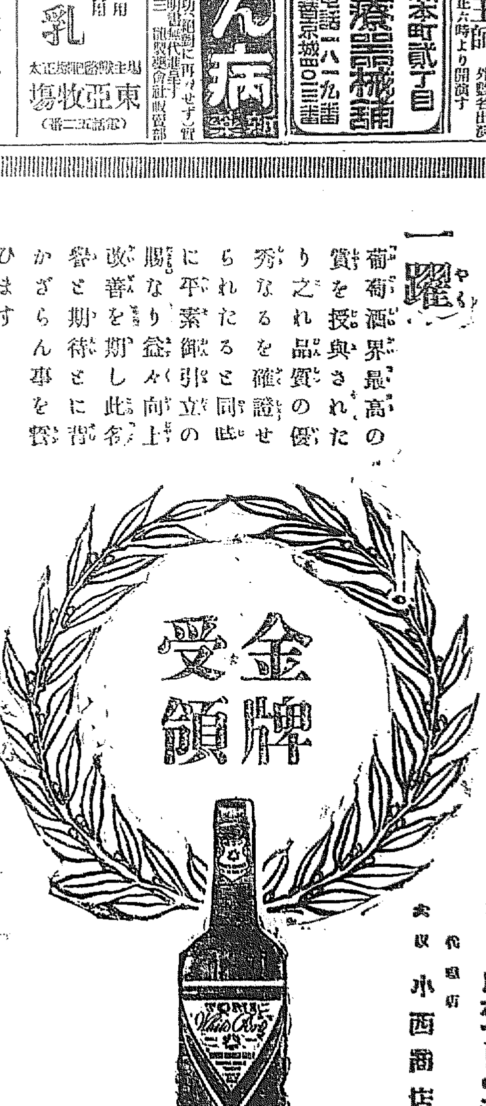
物理療法
我社代理部に於て毎日一般に施術す
適應症

現代建築之權威界
セメント瓦
鐵筋入
特許セメント瓦
製造株式會社

京城自動車學校
生徒募集
姉妹校

純良甘味白葡萄酒
ミホワイトポート
特約店　京城　辻井商店

一躍
葡萄酒界最高の賞を授與された品質の優秀なるを確證せられたると同時に平素御愛顧の賜なりと益々此名聲を期し一層改善を期待さに欲かざらん事を誓ひます



東京　日本ブドウ酒株式會社
大阪　代理店　小西酒店洋酒部

ライオン歯磨！
ライオン歯磨の有する數多の金牌と、倫敦衛生試驗所の合格決定書とは、其品質の優秀なるを證明するものです。